

路 線 名	林道十石線	職 名 / 設 計 者	
事 業 名	林道十石線災害復旧工事		
林 道 区 分	自動車道2級		
林 道 種 類	その他		
幅 員	3.6m		
施 工 主 体	鶴岡市		
工 事 期 間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
工 事 日 数	日		
施 工 箇 所	鶴岡市越中山字三栗屋地内		
職 名 / 審 査 者			
合 計 額			
工 事 価 格			
消費税相当額			

位置図

S=Free



出展：国土地理院地図より

本 工 事 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	道路工事							
	土工（1号箇所）			式	1			（第 1号内訳書）
		作業土工		式	1			第 1号明細書
		残土処理工	運搬距離16.0km	式	1			第 2号明細書
	法面保護工（1号箇所）			式	1			（第 2号内訳書）
		植生シート工		式	1			第 3号明細書
	準備費（1号箇所）			式	1			（第 3号内訳書）
		準備工		式	1			第 4号明細書
	土工（2号箇所）			式	1			（第 4号内訳書）
		作業土工		式	1			第 5号明細書
		路盤工		式	1			第 6号明細書
		残土処理工	運搬距離16.0km	式	1			第 7号明細書
	特殊盛土工（2号箇所）			式	1			（第 5号内訳書）

本 工 事 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		盛土補強工（グランドセル擁壁相当品）		式	1			第 8号明細書
		グランドセル相当品材料		式	1			第 9号明細書
		暗渠排水管据付		式	1			第 10号明細書
		マットレス工		式	1			第 11号明細書
	排水施設工（2号箇所）			式	1			（第 6号内訳書）
		横断溝工		式	1			第 12号明細書
	舗装工（2号箇所）			式	1			（第 7号内訳書）
		アスファルト舗装工		式	1			第 13号明細書
	防護柵工（2号箇所）			式	1			（第 8号内訳書）
		ガードレール		式	1			第 14号明細書
	取壊工（2号箇所）			式	1			（第 9号内訳書）
		舗装版切断		式	1			第 15号明細書
		舗装版取壊し		式	1			第 16号明細書

本 工 事 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		殻運搬処理	アスファルト殻 運搬距離L=22.0km以下	式	1			第 17号明細書
		水路取壊し工		式	1			第 18号明細書
		殻運搬処理	コンクリート殻 運搬距離L=13.1km	式	1			第 19号明細書
	仮設工（2号箇所）			式	1			（第 10号内訳書）
		掘削		式	1			第 20号明細書
		盛土		式	1			第 21号明細書
		埋戻工		式	1			第 22号明細書
		敷砂利工		式	1			第 23号明細書
		法面整形工		式	1			第 24号明細書
		植生シート		式	1			第 25号明細書
直接工事費								
	共通仮設費			式	1			
共通仮設費計								

本 工 事 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
純工事費								
	現場管理費			式	1			
間接工事費								
工事原価								
	一般管理費		(契約保証費含む)	式	1			発注者が金銭的保証を必要とする
設計工事価格								
請負工事価格								
消費税等相当額								
本工事費								
工事費								
事業費								

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第 8号 盛土補強工（グラウンドセル擁壁相当品）				1式当たり		明細書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
4セルタイプ	壁高 5 m以上	m ²	187.3			第 18号単価表
裏面排水材設置		m	86			第 19号単価表
土のう		袋	136			第 20号単価表
樹脂アンカーピン打設		本	136			第 21号単価表
水平排水材設置		m ²	416			第 22号単価表
地下排水管設置		m	42.7			第 23号単価表
横排水工		m	13.5			第 24号単価表
計						

第 9号							1式当たり	明細書
グラントセル相当品材料								
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グラントセル				m ²	196.7			第 25号単価表
セルロック				個	4,455			第 26号単価表
セルアンカー				本	582			第 27号単価表
裏面排水材				m	86			第 28号単価表
土のう				袋	136			第 29号単価表
樹脂アンカーピン				本	136			第 30号単価表
水平排水材				m ²	416			第 31号単価表
中詰材				m ³	220			第 32号単価表
端部処理				枚	5			第 33号単価表
計								

[illegible]

第 11号							1式当たり	明細書
マットレス工								
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
マットレス小運搬・展開				m ²	146.2			第 35号単価表
マットレスまき出し・敷均・転圧				m ²	146.2			第 36号単価表
マットレス吸出防止敷設				m ²	210			第 37号単価表
マットレス樹脂アンカーピン打設				本	354			第 38号単価表
グラントセル材料				m ²	175.4			第 39号単価表
吸出し防止材	トレップTT-200			m ²	210			第 40号単価表
樹脂アンカーピン				本	354			第 41号単価表
中詰め材				m ³	32			第 42号単価表
基面整正				m ²	74			第 43号単価表
基礎碎石	C-80 t=15cm			m ²	1			第 44号単価表
計								

[illegible]

[illegible]

第 14号		ガードレール					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ガードレール		Gr-C3-2E		m		38						第 49号単価表	
計													

[illegible]

[illegible]

第 17号		1式当たり					明細書						
殻運搬処理													
アスファルト殻 運搬距離L=22.0km以下													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
殻運搬処理		舗装版破碎、機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)、無し、22		m ³		3.3						第 52号単価表	
アスファルト塊処分費				m ³		3.3							
計													
												</	

第 18号		水路取壊し工					1式当たり	明細書	
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
構造物とりこわし工(人力施工) 昼間		無筋構造物 制約無		m³	0.3			第 53号単価表	
人力積込		コンクリート塊		m³	0.3			施工P-01	
		土質等区分:コンクリート塊							
計									

第 19号		1式当たり					明細書						
殻運搬処理													
コンクリート殻 運搬距離L=13.1km													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ダンプトラック運搬		運搬距離L=13.1km、A s ・ C o 塊		m ³	0.3							第 54号単価表	
コンクリート塊処分費		無筋 60cm角未満		m ³	0.3								
計													

第 20号		掘削					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
掘削		仮設道路		m ³	99							第 55号単価表	
計													

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

特 記 仕 様 書

令和 6 年災
林道十石線災害復旧工事

特 記 仕 様 書

鶴岡市 農林水産部 農山漁村振興課

1. 共通仕様書の適用

本工事の施工にあたっては、「山形県農林水産部森林ノミクス推進課制定 森林土木工事共通仕様書 最新版、森林土木工事施工管理基準 最新版」にもとづき実施しなければならない。

なお、工事期間中において、共通仕様書の一部改訂がなされた場合においては、その適用の有無を別途協議するものとする。

※ 共通仕様書の一部改訂内容は以下ページから確認できます。

山形県のホームページ（ <https://www.pref.yamagata.jp> ）

- 組織別ページ
- 農林水産部
- 森林ノミクス推進課
- 森林土木工事の共通仕様書等

2. 共通仕様書に対する特記事項

共通仕様書に対する特記仕様事項は次のとおりとする。

第 1 編 共 通 編

第 1 章 総 則

1－1 履行報告

受注者は、当初の請負代金が1件1,000万円以上の工事については、毎月の履行状況を工事履行報告書（様式第10号の3）により監督職員に提出しなければならない。

1－2 中間前金払

1. 契約約款第36条第3項に基づき中間前払金の支払を請求しようとするときは、あらかじめ、中間前金払認定請求書（様式第10号の2）に、監督職員の確認を受けた直近の工事履行報告書（様式第10号の3）の写しを添えて提出するものとする。

1－3 官有地（民有地）の使用に関する事項

1. 施工ヤードの造成・補修が必要な場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

1－4 建設副産物関係

1. 本工事により発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、建設発生木材、アスファルト・コンクリート塊）は、再資源化施設に搬出するものとする。特に、下記に示す特定建設資材廃棄物の搬出先はそれぞれ次の条件も満たすものとする。

【コンクリート塊】

規格品の再生クラッシャーラン（RC-40）として再資源化している再資源化施設

【アスファルト・コンクリート塊】

再生加熱アスファルト混合物の原材料として再利用している再資源化施設（アスファルトプラントでなくても、そのアスファルト塊が、最終的に再生加熱アスファルト混合物として利用されることが確認できる施設でも可）

2. 建設リサイクル法第6条に規定する「建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担」に基づき、条件明示する特定建設資材廃棄物の搬出施設は、下記のとおりである。

【コンクリート塊】

- ① 受け入れ場所 : 鶴岡市斎藤川原字石川端 7 7 - 1
- ② 再資源化施設名 : 田川砂利工業株式会社
- ③ 受け入れ時間帯 : 8 時 0 0 分 ~ 1 7 時 0 0 分

3. 落札者は、契約締結前、自らの都合により、前項の条件明示事項と別の方法等に変更する場合は、土木工事共通特記仕様書第1編共通編 1 - 1 - 11 建設副産物第2項で規定する契約前の説明において変更内容の説明を行うものとする。

なお、この場合において、搬出予定の再資源化施設が第1項に規定する条件を満たすことを証する書類等の提出を求められた場合は、速やかにこれを提出しなければならない。

また、この場合であっても、設計図書の変更は行わないものとする。

4. 受注者は、契約締結後、自らの都合により、建設工事請負契約約款様式第1号の2（解体工事に要する費用等調書）への記載内容と別の方法等に変更する場合には、あらかじめ監督職員へ工事打合簿等で説明を行い承諾を得るものとする。

その後、変更契約を締結する場合には、建設工事請負契約約款様式第8号の2（解体工事に要する費用等調書）へも変更内容を記載しなければならない。

なお、この場合において、搬出予定の再資源化施設が第1項に規定する条件を満たすことを証する書類等の提出を求められた場合は、速やかにこれを提出しなければならない。

また、この場合であっても、設計図書の変更は行わないものとする。

5. 受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画ならびに再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

1 - 5 施工管理

1. 主たる工種

- (1) 本工事における「主たる工種」は下記の工種とし、出来形管理図表（出来形測定結果表及び出来形図）及び品質管理図表のほか、出来形及び品質のばらつきが判断できる資料として、工程能力図又は、度数表（ヒストグラム）を作成し提出するものとする。

なお、受注者が施工管理上必要なものなど、これ以上の作成を妨げるものでは

特 記 仕 様 書

ない。

【主たる工種】

工 種	種 別	備 考
道 路 工 事	特殊盛土工	

- (2) 「主たる工種」については、関連する共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）の出来形管理基準、品質管理基準に定めのある基準値及び規格値すべてについて工程能力図又は、度数表（ヒストグラム）を作成し、提出することを原則とするが、測定数が5点未満の場合については、監督職員と協議し省略することができるものとする。

1－6 施工時期、時間、施工方法の制限事項（工程関係）

1. 本工事において、他の管理者より特別施設及び施工時間帯等の制約を受けた場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。
2. 本工事の作業時間帯は、下表に示すとおりとする。なお、受注者は、関係機関等との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は作業時間帯に関して、速やかに監督職員と協議しなければならない。

工種又は種別・細別	時 間 帯		期 間
	作業開始	作業終了	
	8 時 3 0 分	1 7 時 0 0	

1－7 関係機関との協議事項（工程関係）

1. 1号箇所施工については、倒木により不可視となっていることから想定での発注となっており、別途発注の設計業務において、設計の見直しが必要か判断すること予定である。そのため、1号箇所については、倒木の除去が完了した段階で調査を行うことから、土工作业については、その判断が完了するまで実施出来ないものとする。

1－8 工事名標示板に関する事項（安全確保関係）

1. 工事名標示板に記載する、工事の種類及び工事内容の説明は次のとおりとする。

工 事 の 種 類	(例) 災害復旧工事中
工事内容の説明	(例) 豪雨により被災した林道を復旧しています。

1－9 土砂崩落、落石等の防護に関する事項（安全確保関係）

1. 施工に伴い土石等の崩落防護ならびに飛散防止の施設が必要となった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

1-10 交通安全に関する事項（交通安全管理関係）

1. 交通誘導員の配置

交通管理に要する交通誘導員の配置は任意とする。

なお、交通管理者との協議により配置を義務づけられた場合には、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

1-11 災害時の協力体制

1. 緊急巡回

(1) 緊急巡回とは、台風、豪雨、豪雪、地震等により、工事現場において災害が発生した場合又はそのおそれがある場合にその状況を把握し、適切な措置を講じるもので、監督職員の指示により巡回を行うものである。

(2) 緊急巡回担当者は、工事現場の異常等を発見した場合には、速やかにその危険を防止するため、その場でとりうる適切な措置を構ずるとともにその状況について監督職員に報告するものとする。

(3) 緊急巡回にあたっては、写真撮影をし、日時及びその状況を記録しておくものとする。

(4) 緊急巡回中に事故が発生したときは、速やかにその状況を監督職員に報告しなければならない。

2. 災害時の協力体制と緊急時の諸作業

工事現場が災害等で被災した場合に備え、協力体制を確立しなければならない。

1. 緊急巡回及び緊急時の協力体制に関する詳細については、発注者・受注者双方の協議により行うものとする。

1-12 事故報告

1. 受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、第一報を直ちに監督職員へ電話にて通報するとともに、通報後速やかに工事事故報告書（共通仕様書（参考資料）参考様式5）をFAX、又はE-Mailにより提出しなければならない。

2. 報告する事故の分類は、当該建設工事現場に係する「労働災害」、「もらい事故」、「死傷公衆災害」、「物損公衆災害」とし、事故の規模を問わず、すべて報告すること。

1-13 事業損失に関する事項（環境対策関係）

1. 施工途中において、工事騒音、振動、地下水低下等の影響により、調査及び対策の必要が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

2. 工事の施工に伴い、騒音振動の測定が必要になった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

第 2 章 土 工

2-1 残土受入地

1. 残土受入地は鶴岡市上名川地内の残土残土置き場とする。
2. 工事により発生する残土は現場内に仮置き出来るものとする。
3. 工事により発生する残土は鶴岡市上名川地内の監督職員の指示する箇所に運搬するものとし、整理方法については、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

2-2 一般

1. 施工にともない、防じん処理の必要が生じた場合は、監督職員と協議しなければならない。

第 2 編 材 料 編

第 1 章 土木工事材料

1-1 再生資材の使用

工事に使用する再生資材は次表のとおりとする。

材 料 名	規 格	使 用 箇 所	摘 要
再生クラッシャーラン	RC-40	路盤工、中詰め材、敷砂利	
再生クラッシャーラン	RC-80	埋戻し材	
再生As合材	再生密粒度As 1 3 F	表層工	

1. 再生クラッシャーランは、廃棄物であるコンクリート塊、アスファルトコンクリート塊を破碎、選別、混合物除去、粒度調整等を行うことにより再資源化された資材をいい、これら以外の材料（新材の碎石、ズリ、コンクリートを製造し破碎したもの等）が混合されていない状態のものをいう。
2. 下層路盤材、歩道路盤材に使用する再生碎石（RC-40）は下記の品質基準を満足するものとする。
 - ・修正CBR
 - 下層路盤材 修正CBR値 40%以上
 - 歩道路盤材 修正CBR値 20%以上
 - ・粒度範囲
 - 骨材のふるい分け試験方法 JIS A 1102 により、粒度が土木工事共通仕様書第2編材料編2-3-3表2-4に適合すること。
 - ・塑性指数（下層路盤材の場合のみ）
 - 土の液性限界・塑性限界試験 JIS A 1205 により、塑性指数PIが6以下であること。

- ・すりへり減量
粗骨材のすりへり減量試験 JIS A 1121 により、すりへり量が50%以下であること。
- ・アスファルト塊混入率
再生骨材に含まれるアスファルト塊が70%以下であること。

第 3 編 土木工事共通編

第 1 章 総 則

1－1 段階確認

共通仕様書 第3編 土木工事共通編 1－1－2 監督職員による確認及び立会等 により指定された工種及び山形県建設工事監督技術基準の別表1に、次の工種を追加するものとする。（又は次の工種については削除するものとする。）

種 別	確 認 時 期
土工	丁張設置完了時、法面整形完了時
路盤工	下層路盤転圧完了時
舗装工	上層路盤転圧完了時
特殊盛土工	床掘完了時（設置地盤面確認）、設置完了時

第 2 章 一般施工

2－1 瀝青材料の散布

1. プライムコートの使用量は、 $1.20 / \text{m}^2$ を標準とする。

[illegible]

土 量 配 分 図

掘削工(粘性土)		
C2(掘削)		
CA2(掘削積込)	364.0	(ルーズ)
計	364.0	
計	364.0 m ³	掘削工

盛 土 工		
B1		
B2		
B3		
計		
埋戻		
小計		
計	0.0	

残土処理工 L=16.0km 364.0 m³

掘削(CA2)ルーズ土 機械掘削

[illegible]

[illegible]

L 1	L 2	L 3	L 4	積 算 項 目	歩 掛 項 目	単位	数 量	適 用		1
林道施設災害復旧 十石線 2号箇所										
土 工						式	1			
		掘削工				m ³	713			
		掘削			地山 機械掘削 粘性土 BH0.45m3	m ³	713	712.5	(C2)	
盛土工						m ³	215			
		盛土(流用土)			路体盛土 2.5m未満	m ³	191	191.4	(B1)	
		盛土(流用土)			路体盛土 2.5m～4.0m未満	m ³	24	24.0	(B2)	
		埋戻工			1.0m未満	m ³	7	7.1	(RB1)	
		〃			1.0m以上4.0m未満	m ³	70	70.2	(RB2)	
		〃			4.0m以上	m ³	80	79.7	(RB3)	
路盤工										
		路盤工			下層路盤(車道・路肩部) RC-40 t=20cm	m ²	5.4	5.4		
残土処理工										
		残土運搬			ダンプトラック10t L=16.0km	m ³	322	322.4		
					整地 BH0.8m3	m ³	322	322.4		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

土 量 配 分 図

掘削工(粘性土)		
C2(掘削)	712.5	
CA2(掘削積込)	0.0	(ルーズ)
計	① 712.5	掘削工
排水施設工		
横断溝工	② 1.5	
計	③ 714.0	① + ②

盛 土 工		
B1	191.4	路体盛土2.5m未満
B2	24.0	路体盛土2.5m～4.0m未満
B3	0.0	路体盛土4.0m以上
計	④ 215.4	盛土工
埋戻 RB1	7.1	1.0m未満
埋戻 RB2	70.2	1.0m以上4.0m未満
埋戻 RB3	79.7	4.0m以上
小計	⑤ 157.0	
仮設道路不足土	⑥ 19.2	
計	⑩ 391.6	④ + ⑤ + ⑥



残土運搬				
③	714.0	-	⑩ 391.6	= 322.4

土 工 計 算 書

掘削(C2)地山 機械掘削

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R \times L$		
MC. 1	0.00	50	2.30	51.15	0.00	3.0	0.0
+2.70	2.11	50	2.20	52.25	2.20	7.1	11.1
+7.00	4.30	50	2.20	52.20	4.49	9.1	36.4
+11.00	4.00	50	4.10	53.15	4.25	23.5	69.3
EC. 1	3.53	50	4.30	54.20	3.83	31.9	106.1
計	13.94				14.77		222.9
EC. 1	0.00					31.9	0.0
NO. 1	5.47					37.3	189.3
+3.20	3.20					29.8	107.4
BC. 2	3.87					12.6	82.0
計	12.54						378.7
BC. 2	0.00	50	-2.60	48.70	0.00	12.6	0.0
MC. 2	4.58	50	-2.30	47.55	4.36	12.0	53.6
EC. 2	4.58	50	-2.30	47.70	4.37	7.4	42.4
計	9.16				8.73		96.0
EC. 2	0.00					7.4	0.0
NO. 1+19.15	2.92					2.8	14.9
計	2.92						14.9
合計	38.56						712.5

土 工 計 算 書

路体盛土 (B1 2.5m未満)

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R \times L$		
MC. 1	0. 00	50	1. 40	50. 70	0. 00	0. 4	0. 0
+2. 70	2. 11	50	1. 50	51. 45	2. 17	2. 4	3. 0
+7. 00	4. 30	50	1. 60	51. 55	4. 43	3. 5	13. 1
+11. 00	4. 00	50	1. 50	51. 55	4. 12	3. 5	14. 4
EC. 1	3. 53	50	1. 50	51. 50	3. 64	5. 2	15. 8
計	13. 94				14. 36		46. 3
EC. 1	0. 00					5. 2	0. 0
NO. 1	5. 47					4. 4	26. 3
+3. 20	3. 20					7. 4	18. 9
BC. 2	3. 87					9. 3	32. 3
計	12. 54						77. 5
BC. 2	0. 00	50	-1. 60	49. 20	0. 00	9. 3	0. 0
MC. 2	4. 58	50	-1. 60	48. 40	4. 43	8. 7	39. 9
EC. 2	4. 58	50	-1. 50	48. 45	4. 44	2. 2	24. 2
計	9. 16				8. 87		64. 1
EC. 2	0. 00					2. 2	0. 0
NO. 1+19. 15	2. 92					0. 2	3. 5
計	2. 92						3. 5
合計	38. 56						191. 4

土 工 計 算 書

路体盛土 (B2 2.5m～4.0m未満)

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R \times L$		
MC. 1	0.00	50	0.00	50.00	0.00	0.0	0.0
+2.70	2.11	50	0.00	50.00	2.11	0.0	0.0
+7.00	4.30	50	0.00	50.00	4.30	0.0	0.0
+11.00	4.00	50	0.00	50.00	4.00	0.0	0.0
EC. 1	3.53	50	0.50	50.25	3.55	0.9	1.6
計	13.94				13.96		1.6
EC. 1	0.00					0.9	0.0
NO. 1	5.47					4.6	15.0
+3.20	3.20					0.0	7.4
BC. 2	3.87					0.0	0.0
計	12.54						22.4
BC. 2	0.00	50	0.00	50.00	0.00	0.0	0.0
MC. 2	4.58	50	0.00	50.00	4.58	0.0	0.0
EC. 2	4.58	50	0.00	50.00	4.58	0.0	0.0
計	9.16				9.16		0.0
EC. 2	0.00					0.0	0.0
NO. 1+19.15	2.92					0.0	0.0
計	2.92						0.0
合計	38.56						24.0

土 工 計 算 書

埋戻 D (RB1 1.0m未満)

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R*L$		
MC. 1	0. 00	50	3. 20	51. 60	0. 00	0. 6	0. 0
+2. 70	2. 11	50	3. 80	53. 50	2. 26	0. 4	1. 1
+7. 00	4. 30	50	4. 10	53. 95	4. 64	0. 3	1. 6
+11. 00	4. 00	50	0. 00	52. 05	4. 16	0. 0	0. 6
EC. 1	3. 53	50	0. 00	50. 00	3. 53	0. 0	0. 0
計	13. 94				14. 59		3. 3
EC. 1	0. 00					0. 0	0. 0
NO. 1	5. 47					0. 0	0. 0
+3. 20	3. 20					0. 0	0. 0
BC. 2	3. 87					0. 0	0. 0
計	12. 54						0. 0
BC. 2	0. 00	50	0. 00	50. 00	0. 00	0. 0	0. 0
MC. 2	4. 58	50	-4. 90	47. 55	4. 36	0. 3	0. 7
EC. 2	4. 58	50	-3. 80	45. 65	4. 18	0. 4	1. 5
計	9. 16				8. 54		2. 2
EC. 2	0. 00					0. 4	0. 0
NO. 1+19. 15	2. 92					0. 7	1. 6
計	2. 92						1. 6
合計	38. 56						7. 1

土 工 計 算 書

埋戻 B (RB2 1.0m以上4.0m未満)

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R \times L$		
MC. 1	0. 00	50	0. 00	50. 00	0. 00	0. 0	0. 0
+2. 70	2. 11	50	0. 00	50. 00	2. 11	0. 0	0. 0
+7. 00	4. 30	50	0. 00	50. 00	4. 30	0. 0	0. 0
+11. 00	4. 00	50	5. 10	52. 55	4. 20	3. 8	8. 0
EC. 1	3. 53	50	5. 40	55. 25	3. 90	3. 9	15. 0
計	13. 94				14. 51		23. 0
EC. 1	0. 00					3. 9	0. 0
NO. 1	5. 47					3. 8	21. 1
+3. 20	3. 20					4. 4	13. 1
BC. 2	3. 87					1. 1	10. 6
計	12. 54						44. 8
BC. 2	0. 00	50	-5. 60	47. 20	0. 00	1. 1	0. 0
MC. 2	4. 58	50	0. 00	47. 20	4. 32	0. 0	2. 4
EC. 2	4. 58	50	0. 00	50. 00	4. 58	0. 0	0. 0
計	9. 16				8. 90		2. 4
EC. 2	0. 00					0. 0	0. 0
NO. 1+19. 15	2. 92					0. 0	0. 0
計	2. 92						0. 0
合計	38. 56						70. 2

土 工 計 算 書

埋戻 A (RB3 4.0m以上)

測 点	距 離	半径	偏心距離	仮定半径	補正距離	断 面	数 量
		R	+A	$R \pm (A+A)/2=B$	$B/R \times L$		
MC. 1	0. 00	50	0. 00	50. 00	0. 00	0. 0	0. 0
+2. 70	2. 11	50	0. 00	50. 00	2. 11	0. 0	0. 0
+7. 00	4. 30	50	0. 00	50. 00	4. 30	0. 0	0. 0
+11. 00	4. 00	50	5. 70	52. 85	4. 23	4. 8	10. 2
EC. 1	3. 53	50	6. 10	55. 90	3. 95	6. 4	22. 1
計	13. 94				14. 59		32. 3
EC. 1	0. 00					6. 4	0. 0
NO. 1	5. 47					6. 9	36. 4
+3. 20	3. 20					0. 0	11. 0
BC. 2	3. 87					0. 0	0. 0
計	12. 54						47. 4
BC. 2	0. 00	50	0. 00	50. 00	0. 00	0. 0	0. 0
MC. 2	4. 58	50	0. 00	50. 00	4. 58	0. 0	0. 0
EC. 2	4. 58	50	0. 00	50. 00	4. 58	0. 0	0. 0
計	9. 16				9. 16		0. 0
EC. 2	0. 00					0. 0	0. 0
NO. 1+19. 15	2. 92					0. 0	0. 0
計	2. 92						0. 0
合計	38. 56						79. 7

路盤工 面積計算書

[illegible]

擁 壁 工 数 量 集 計 表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
			m ²	187.3	ロス無し
	壁面工	直高面積	m ²	196.7	
	グラントセル	4セルタイプL2650×B1067	枚	495	
		セルロック	個	4,455	
	セルアンカー	□30×550	本	582	
	裏面排水材	セルドレーン	m	85.5	
	土のう	ジオセルバッグ	袋	136	植生土のう
	樹脂アンカーピン	□20×300	本	136	
	水平排水材	再生長繊維不織布t=3mm	m ²	416.2	
	砕 石	C-40(またはRC-40)	m ³	219.8	
	端部処理工	SGシート(3.6m/枚)	枚	5	
	地下排水工	縦断(φ100有孔管)	m	42.7	
	〃	フィルター材(RC-80)	m ³	9.8	0.23m ² /m×42.7m
	〃	ソケット(φ100用)	個	10	
		T字継手(φ100用)	個	2	
	〃	端面キャップ(φ100用)	個	2	
	横排水工		m	13.5	
	〃	割詰石 50～150mm	m ³	1.2	
	〃	防水シート	m ²	12.2	
	〃	掘 削	m ³	1.2	

グラントセル工数量計算

【4セルタイプ】

○ 壁面工 $A = \frac{187.3}{\text{(鉛直投影面積)}} \times \frac{1.05}{\text{(ロス率5\%)}} = 196.7 \text{ m}^2$

○ グラントセル $N = 196.7 / 0.3975 = 495 \text{ 枚}$

注) 1枚当り 面積=0.3975m²

セルロック $N = 495 \times \frac{9}{\text{1枚当り}} = 4455 \text{ 個}$

○ セルアンカー $N = \frac{582}{\text{(展開計画本数)}} = 582 \text{ 本}$

○ 裏面排水材 $L = \frac{69.8}{\text{(縦敷設長)}} \times \frac{1}{\text{(本数)}} = \frac{69.8}{69.8}$
 $\Sigma L = \frac{69.8}{\text{(ΣL)}} \times \frac{1.166}{\text{(斜比)}} \times \frac{1.05}{\text{(ロス率5\%)}} = 85.5 \text{ m}$

○ 土のう $N = \frac{38.8}{\text{(天端計画長)}} \times \frac{3.5}{\text{(袋/m当り)}} = 136 \text{ 袋}$

◇ 樹脂アンカーピン(1本/袋)
 $N = 136 \text{ 本}$

○ 樹脂アンカーピン $N =$

細 別	使用本数
土のう	136
合 計	136

 $= 136 \text{ 本}$

○ 水平排水材 $A = \frac{198.2}{\text{(展開計画長)}} \times \frac{2.0}{\text{(敷設長)}} \times \frac{1}{\text{(段数)}} = \frac{396.4}{396.4}$
 $\Sigma A = \frac{396.4}{\text{(ΣA)}} \times \frac{1.05}{\text{(ロス率5\%)}} = 416.2 \text{ m}^2$

○ 碎石 $V = \frac{187.3}{\text{(鉛直投影面積)}} \times \frac{1.067}{\text{(セル控え長)}} \times \frac{1.1}{\text{(土量変化率10\%)}} = 219.8 \text{ m}^3$

○ 端部処理工 $SG\text{シート}(3.6\text{m/枚})$
 $4\text{セル} \left(\frac{8}{\text{(起点側段数)}} + \frac{7}{\text{(終点側段数)}} \right) \times \frac{1.1}{\text{(1段当必要長)}} = \frac{16.5}{16.5} \text{ m}$

$N = 16.5 / 3.6 = 4.6 \div 5 \text{ 枚}$

○ 地下排水工 $\phi 100$
縦断(φ100有孔管) $L = \frac{42.7}{\text{(設置延長)}} = 42.7 \text{ m}$

ソケット(φ100用) $N = \frac{10}{\text{(個数)}} = 10 \text{ 個}$

T字継手(Φ=100用) $N = \frac{2}{\text{(個数)}} = 2 \text{ 個}$

キャップ(Φ=100用) $N = \frac{2}{\text{(個数)}} = 2 \text{ 個}$

○ 横排水工 $L = \frac{3.0}{\text{(設置延長)}} + \frac{10.5}{\text{(設置延長)}} = 13.5 \text{ m}$

割詰石 $13.5 \times 0.30 \times 0.30 = 1.2 \text{ m}^3$
防水シート $13.5 \times 0.30 \times 3 = 12.2 \text{ m}^2$
掘 削 $13.5 \times 0.30 \times 0.30 = 1.2 \text{ m}^3$

グランドセル擁壁 数量計算書

番号	高さ	幅	面積	アンカー ピン
1	1.200	0.331	0.40	1
2	1.650	0.331	0.55	2
3	1.950	0.331	0.65	2
4	2.400	0.331	0.79	2
5	2.700	0.331	0.89	2
6	2.850	0.331	0.94	3
7	3.150	1.324	4.17	12
8	3.450	0.331	1.14	3
9	3.600	0.993	3.57	12
10	3.750	0.993	3.72	12
11	3.900	1.655	6.45	20
12	3.750	0.331	1.24	4
13	3.900	0.993	3.87	12
14	3.750	0.662	2.48	7
15	3.900	1.655	6.45	20
16	4.050	1.655	6.70	20
17	4.500	0.331	1.49	4
18	4.650	0.993	4.62	14
19	4.950	0.662	3.28	10
20	5.100	1.986	10.13	33
21	5.400	1.655	8.94	28
22	5.550	1.655	9.19	27
23	5.700	1.655	9.43	30
24	5.850	1.986	11.62	36
25	6.000	0.993	5.96	18
26	6.300	0.662	4.17	13
27	6.450	0.662	4.27	14
28	6.750	0.993	6.70	23
29	6.900	1.655	11.42	37
30	6.900	1.324	9.14	28
31	6.750	0.331	2.23	7
32	6.900	0.993	6.85	22
33	6.600	0.662	4.37	14
34	6.750	0.662	4.47	14
35	6.600	0.662	4.37	14
36	6.150	0.662	4.07	13
37	5.550	0.662	3.67	11
38	4.650	0.662	3.08	9
39	3.750	0.331	1.24	3
40	3.900	0.331	1.29	4
41	3.000	1.324	3.97	13
42	2.400	0.662	1.59	4
43	1.500	0.662	0.99	3
44	1.050	0.662	0.70	2
合計			187.26	582

[illegible]

路肩距離補正 計算書

[illegible]

ジオセルマットレス工数量集計表

グランドセル擁壁

種 別	細 別	規 格	単位	数量(A)	数量(B)	数量(C)	数量(D)	数量(E)	数量(F)		小計	備 考
マットレス工	基礎	延長	m	0.993	5.296	11.916	7.944	3.972	7.944		38.07	
		面積	m ²	1.91	10.17	22.88	15.25	7.63	15.25	73.09	74.38	73.09+1.29(基礎碎石)
	ジオセル	GN-200MP-6	m ²	4.6	24.4	54.9	36.6	18.3	36.6		175.4	
	吸出し防止材	トレップTT-200	m ²	5.4	28.6	64.3	44.4	22.5	45.0		210.2	長繊維不織布(t=2mm)
	樹脂アンカーピン	□20×300	本	36	96	108	54	24	36		354	
	砕 石	RC-40		0.8	4.5	10.1	6.7	3.4	6.7		32.2	ロス率10%
基礎碎石				延長	幅	厚	(面積)					
	始点部	基礎礫 C-80 t=15cm	m ³	0.33	1.30	0.15	0.43		=	0.06		
	終点部	基礎礫 C-80 t=15cm	m ³	0.66	1.30	0.15	0.86		=	0.13	0.19	(1.29m ²)

1.29

ジオセル (ロス無し)	GN-200MP-6	m ²	3.81	20.34	45.76	30.50	15.25	30.50		146.2
吸出し防止材 (ロス無し)	トレップTT-200	m ²	5.1	27.2	61.2	42.3	21.4	42.9		200.1

ジオセルマットレス工 数量計算書(A)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マットレス高)
<u>GN-200MP</u>	A= 1.920	× 0.331	× 2	× 3	= <u>3.8</u>	0.40 m
		<u>Σ0.993m</u>			<u>Σ3.8m</u>	

<u>GN-200MP-6</u>	ΣA=	1枚	×	0.64	×	2	×	3	×	1.2	=	4.6 m²
W(1.920)				(1.92×0.331)		層数		箇所		(ロス率20%)		3.81

○ 吸出し防止材

B= { (4.640 + 0.5) × 0.331 +	
マットレス周囲長 横断方向ラップ巾 設置延長	
0.1 × 5.140 × 0.0 }	
延長方向ラップ巾 周囲長ラップ 含 ラップ箇所	
※ ΣB= 5.1	× 1.05 = 5.4 m²
面積	(ロス率5%)

○ 樹脂アンカーピン

P= 2 × 6 × 3 = <u>36</u>	
ラップ箇所+両端部 本/箇所 箇所	
※ΣP=	= 36 本

○ 中詰材

V= 0.64 × 0.40 × 3 = <u>0.76</u>	
マットレス面積 マットレス高さ 箇所	
※ ΣV= 0.76	× 1.1 = 0.8 m³
体積	(ロス率10%)

ジオセルマットレス工 数量計算書(B)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マット入高)
GN-200MP	A= 1.920	× 0.662	× 2	× 8	= 20.3	0.40 m
		Σ5.296m			Σ20.3㎡	

$$\frac{\text{GN-200MP-6}}{\text{W(1.920)}} \times \Sigma A = 1 \text{ 枚} \times 1.27 \times \frac{2}{\text{層数}} \times \frac{8}{\text{箇所}} \times 1.2 \times \text{(ロス率20\%)} = 24.4 \text{ m}^2$$

20.34

○ 吸出し防止材

$$B = \{ (4.640 + 0.5) \times 0.662 + 0.1 \times 5.140 \times 0.0 \} \times 8 = 27.2$$

$$\text{※ } \Sigma B = 27.2 \times 1.05 = 28.6 \text{ m}^2$$

○ 樹脂アンカーピン

$$P = \frac{2}{\text{ラップ箇所+両端部}} \times \frac{6}{\text{本/箇所}} \times \frac{8}{\text{箇所}} = \underline{96}$$

※ΣP= 96 本

○ 中詰材

$$V = \frac{1.27}{\text{マットレス面積}} \times \frac{0.40}{\text{マットレス高さ}} \times \frac{8}{\text{箇所}} = \underline{4.07}$$

$$\text{※ } \Sigma V = \frac{4.07}{\text{体積}} \times \frac{1.1}{(\text{ロス率10\%})} = \boxed{4.5 \text{ m}^3}$$

ジオセルマットレス工 数量計算書(C)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マットレス高)
<u>GN-200MP</u>	A= 1.920	× 1.324	× 2	× 9	= 45.8	0.40 m
		<u>Σ11.916m</u>			<u>Σ45.8m²</u>	

<u>GN-200MP-6</u>	ΣA=	1枚	×	2.54	×	2	×	9	×	1.2	=	54.9 m²
W(1.920)				(1.92×1.324)		層数		箇所		(ロス率20%)		45.76

○ 吸出し防止材

B= { (4.640 + 0.5) × 1.324 +		
マットレス周囲長	横断方向ラップ巾	設置延長
0.1 × 5.140 × 0.0 }		
延長方向ラップ巾	周囲長ラップ 含	ラップ箇所
		× ΣB= 61.2
		× 1.05 = 64.3 m²
		(ロス率5%)

○ 樹脂アンカーピン

P= 2 × 6 × 9 = 108	
ラップ箇所+両端部	本/箇所
	箇所
	※ΣP= 108 本

○ 中詰材

V= 2.54 × 0.40 × 9 = 9.15	
マットレス面積	マットレス高さ
	箇所
	※ ΣV= 9.15 × 1.1 = 10.1 m³
	体積 (ロス率10%)

ジオセルマットレス工 数量計算書(D)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マットレス高)
<u>GN-200MP</u>	A= 1.920	× 2.648	× 2	× 3	= <u>30.5</u>	0.40 m
		<u>Σ7.944m</u>			<u>Σ30.5m</u>	

<u>GN-200MP-6</u>	ΣA=	1枚	×	5.08	×	2	×	3	×	1.2	=	36.6 m²
W(1.920)				(1.92×2.648)		層数		箇所		(ロス率20%)		30.50

○ 吸出し防止材

B= { (4.640 + 0.5) × 2.648 +		
マットレス周囲長	横断方向ラップ巾	設置延長
0.1 × 5.140 × 1.0 } × 3		
延長方向ラップ巾	周囲長ラップ含	ラップ箇所
		箇所
	※ ΣB=	42.3
		面積
	×	1.05
		(ロス率5%)
	=	44.4 m²

○ 樹脂アンカーピン

P=	3	×	6	×	3	=	<u>54</u>
	ラップ箇所+両端部		本/箇所		箇所		
						※ΣP=	54 本

○ 中詰材

V=	5.08	×	0.40	×	3	=	<u>6.10</u>
	マットレス面積		マットレス高さ		箇所		
					※ ΣV=	6.10	
						体積	
					×	1.1	
						(ロス率10%)	6.7 m³

ジオセルマットレス工 数量計算書(E)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マットレス高)
<u>GN-200MP</u>	A= 1.920	× 3.972	× 2	× 1	= 15.3	0.40 m
		Σ3.972m			Σ15.3m	

<u>GN-200MP-6</u>	ΣA=	1枚	×	7.63	×	2	×	1	×	1.2	=	18.3 m ²
W(1.920)				(1.92×3.972)		層数		箇所		(ロス率20%)		15.25

○ 吸出し防止材

B= { (4.640 + 0.5) × 3.972 +		
マットレス周囲長	横断方向ラップ巾	設置延長
0.1 × 5.140 × 2.0 } × 1		
延長方向ラップ巾	周囲長ラップ含	ラップ箇所
		箇所
	※ ΣB=	21.4
		面積
	×	1.05
		(ロス率5%)
	=	22.5 m ²

○ 樹脂アンカーピン

P=	4	×	6	×	1	=	24
	ラップ箇所+両端部		本/箇所		箇所		
						※ΣP=	24 本

○ 中詰材

V=	7.63	×	0.40	×	1	=	3.05
	マットレス面積		マットレス高さ		箇所		
					※ ΣV=	3.05	
						×	1.1
							(ロス率10%)
						=	3.4 m ³

ジオセルマットレス工 数量計算書(F)

○ ジオセル

品番	幅	延長	層数	箇所	面積	(マットレス高)
<u>GN-200MP</u>	A= 1.920	× 7.944	× 2	× 1	= 30.5	0.40 m
		<u>Σ7.944m</u>			<u>Σ30.5m</u>	

<u>GN-200MP-6</u>	ΣA=	1枚	×	15.25	×	2	×	1	×	1.2	=	36.6 m ²
W(1.920)				(1.92×7.944)		層数		箇所		(ロス率20%)		30.50

○ 吸出し防止材

B= { (4.640 + 0.5)	×	7.944	+									
マットレス周囲長		横断方向ラップ巾		設置延長								
0.1	×	5.140	×	4.0	×	1	=	42.9				
延長方向ラップ巾		周囲長ラップ 含		ラップ箇所		箇所						
				※ ΣB=		42.9	×	1.05	=	45.0 m ²		
						面積		(ロス率5%)				

○ 樹脂アンカーピン

P= 6	×	6	×	1	=	36						
ラップ箇所+両端部		本/箇所		箇所								
								※ΣP=	=	36 本		

○ 中詰材

V= 15.25	×	0.40	×	1	=	6.10						
マットレス面積		マットレス高さ		箇所								
				※ ΣV=		6.10	×	1.1	=	6.7 m ³		
						体積		(ロス率10%)				

排水施設工 横断溝工 数量計算書

[illegible]

舗装工 数量集計表

[illegible]

鋪裝工 面積計算書

[illegible]

防護柵工 ガードレール 数量集計表

[illegible]

取壊し工 集計表

[illegible]

横断溝基礎コンクリート取壊し 数量計算書

[illegible]

表層取壊し 面積計算書

[illegible]

仮設工 数量集計表

名 称	形 状 及 び 算 式	数 量
仮設道路工	BC.1～NO.0+7.00 + NO.0+7.00 ～MC.2 20.36 + 24.65	45.01 m
掘削 C2	65.9	65.9 m ³
掘削 C2(工事完了後)	33.5	33.5 m ³
	掘削土量 計	99.4 m ³
盛土 B1 (築堤2.5～4.0m)	59.6	59.6 m ³
埋戻 RB (区分C1.0～4.0m)	59.0	59.0 m ³
	盛土土量 計	118.6 m ³
法面整形工	L1 + L2	
盛土法面整形	27.5 43.9 =	71.4 m ²
法面保護工	L1 + L2	
植生シート	27.5 43.9 =	71.4 m ²
敷砂利	幅 延長	
RC-40 t=10cm	3.00 × 45.01 =	135.0 m ²
不足土	118.6 - 99.4 =	19.2 m ³

仮設道路 土工・面積計算書

[illegible]

仮設道路（工事完了後） 土工・面積計算書

[illegible]

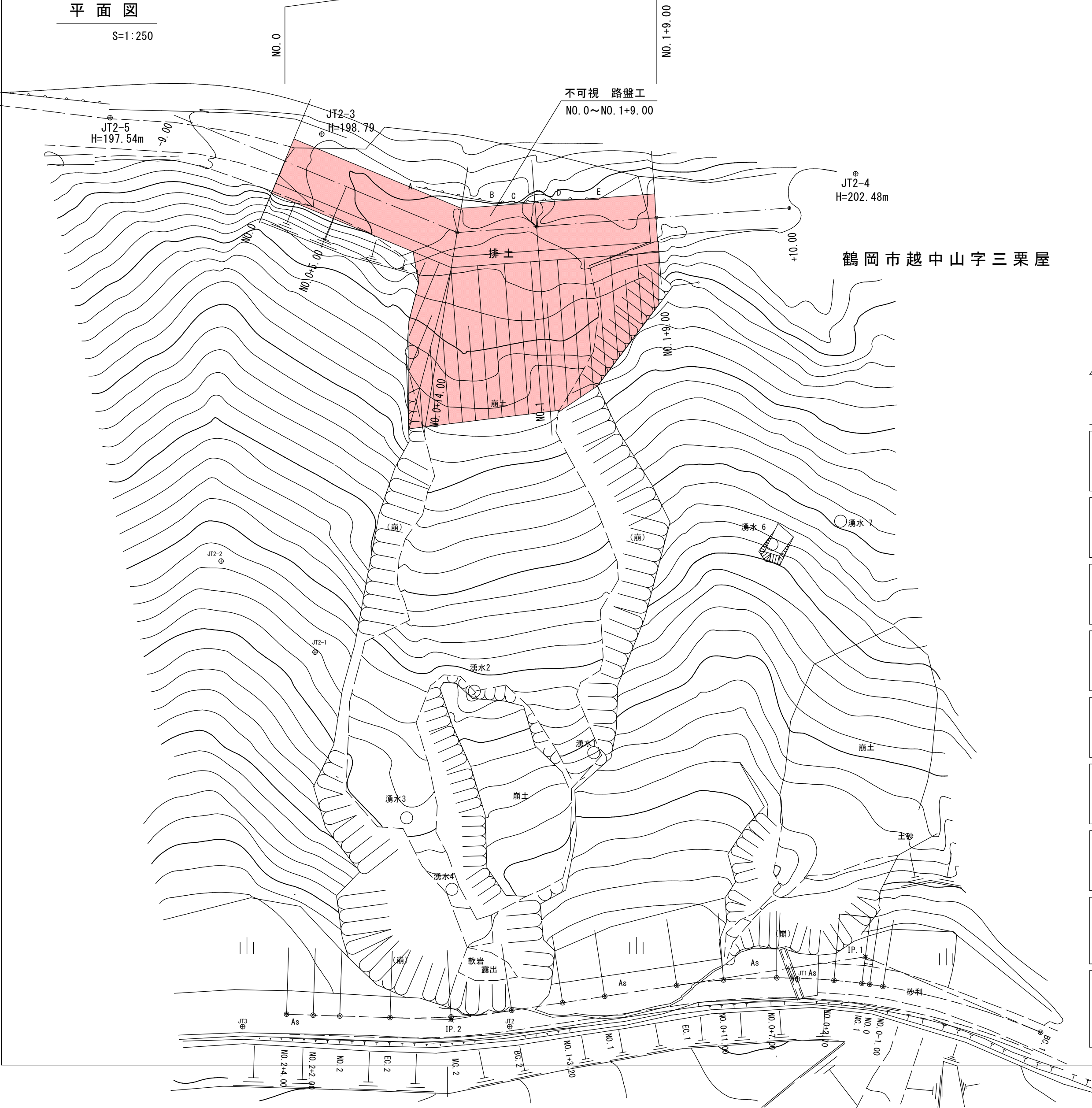
路線名	十石線 1号箇所		事業名	災害復旧事業	
林道区分	その他	級別区分	2級	設計速度	20km/h
年 度	令和 6 年度		施工主体	鶴岡市	
名 称	平面図・縦断図 1 葉 中 1 番				
施 工 地	山形県 鶴岡市 越中山 三栗屋 地内				
縮 尺	S = 図 示	審 査 者		設 計 者	

災害復旧延長 L=29.0m

土工	
掘削工	364m3
法面整形工	
盛土法面整形	197m2
残土処理工	364m3
法面保護工	
植生シート工	197.2m2

平面図

S=1:250

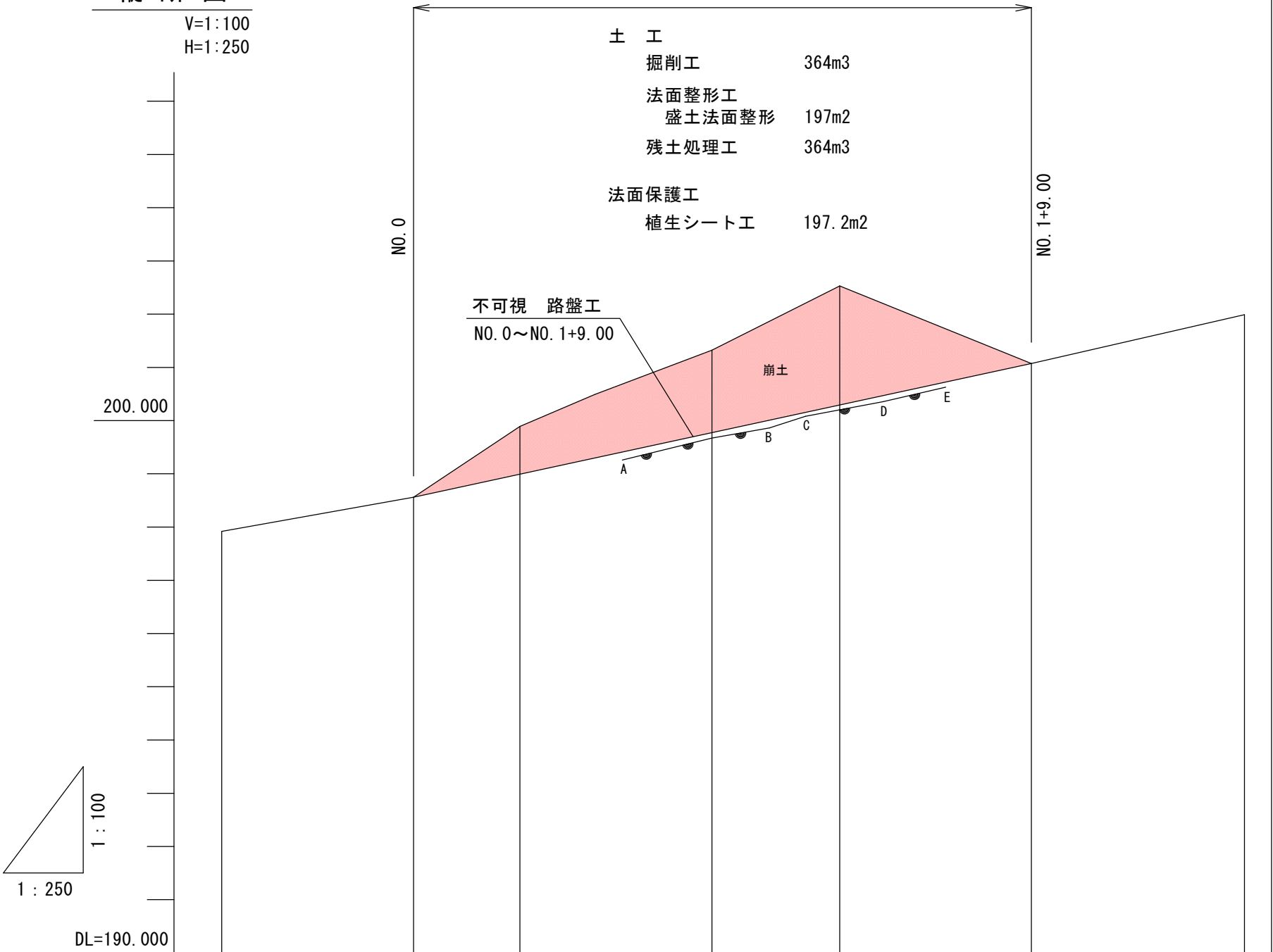


縦断図

V=1:100
H=1:250

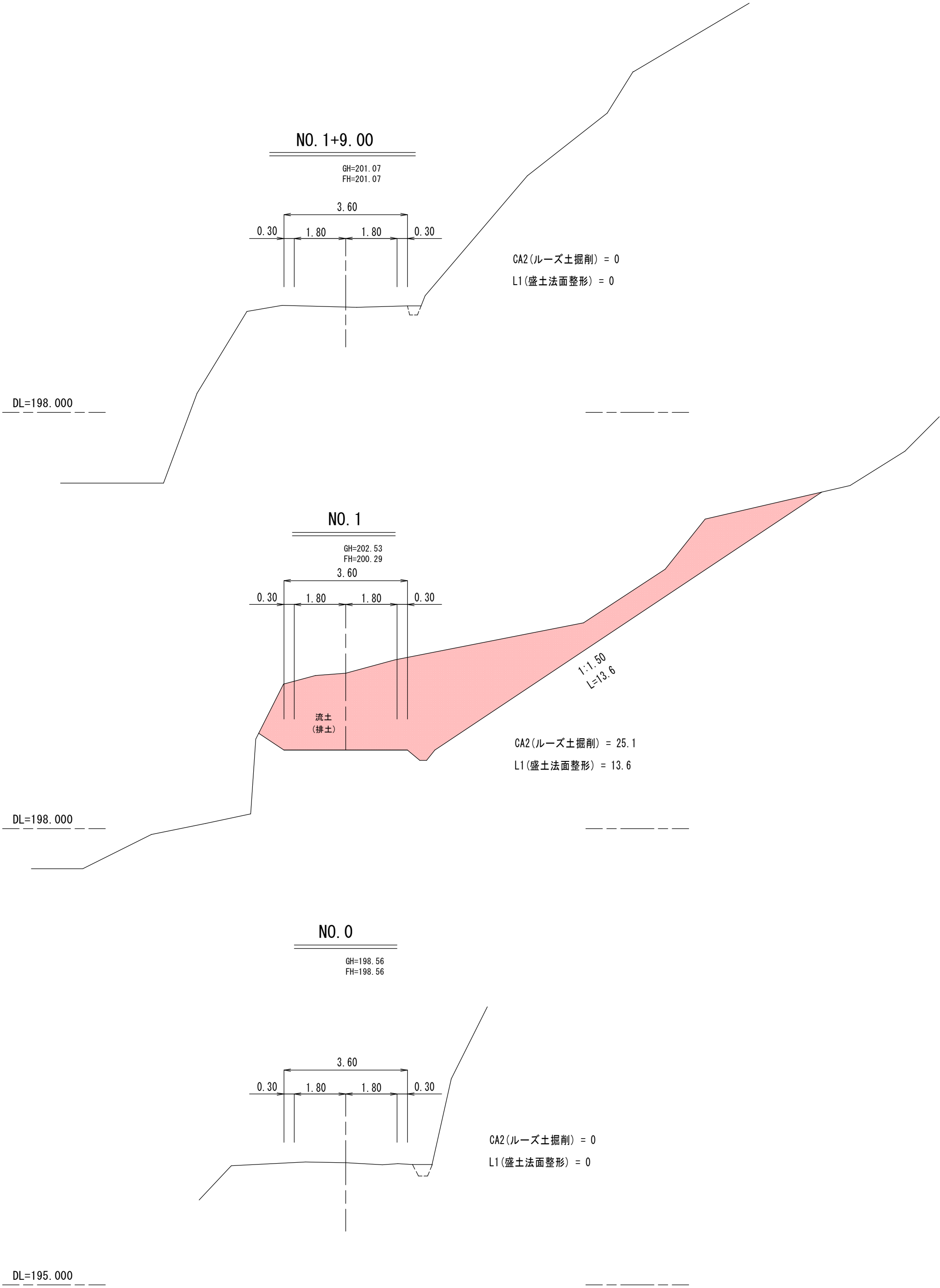
災害復旧延長 L=29.0m

土工	
掘削工	364m3
法面整形工	
盛土法面整形	197m2
残土処理工	364m3
法面保護工	
植生シート工	197.2m2



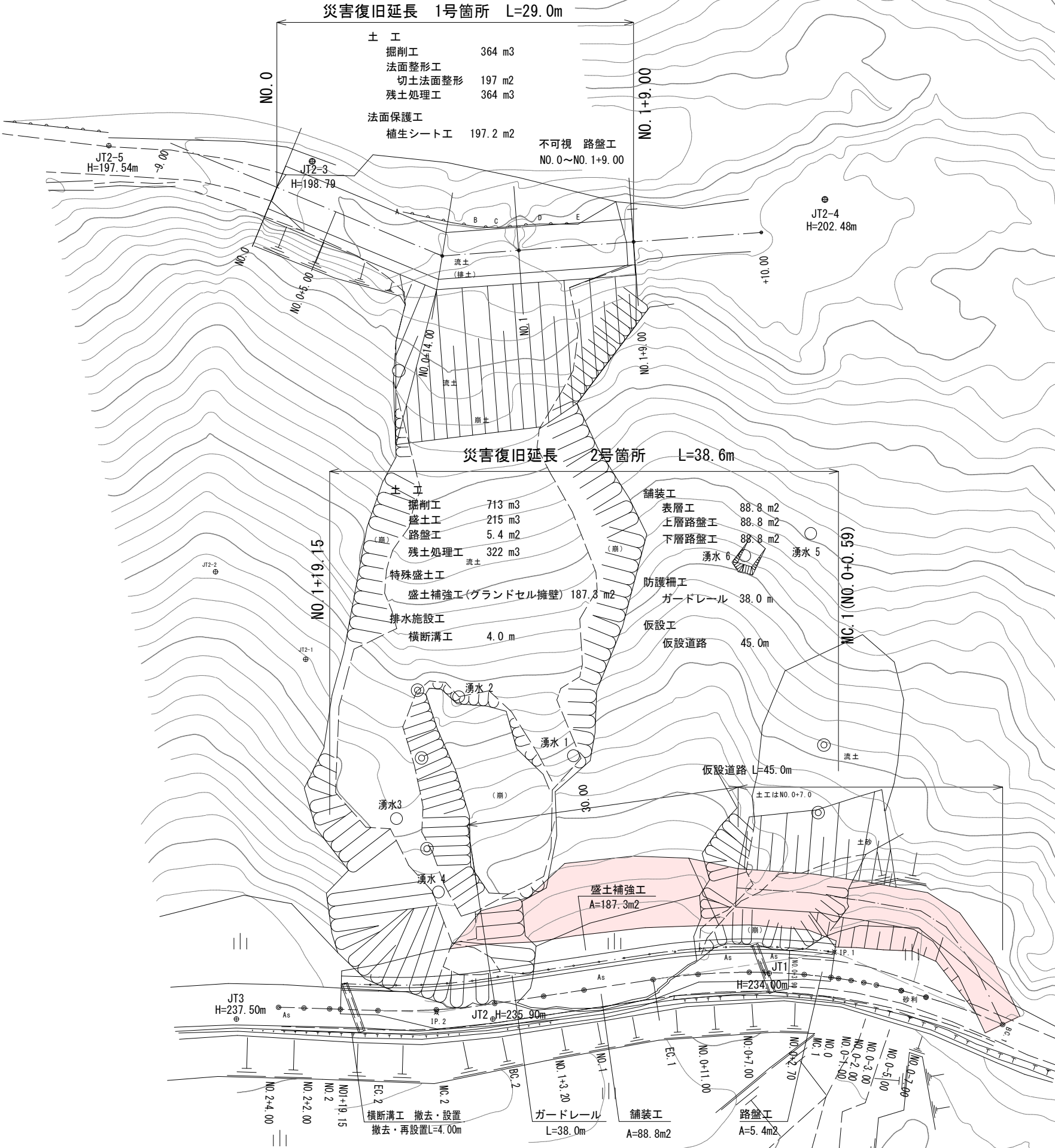
勾配	$\left(\begin{matrix} 198.56 \\ 0.00 \end{matrix} \right) \rightarrow i=8.660\% \rightarrow \left(\begin{matrix} 201.07 \\ 0.00 \end{matrix} \right)$ L=29.000m				
盛土	0.00				
切土	0.00 0.90 1.55 2.24 0.00				
計画高	198.56	198.99	199.77	200.29	201.07
地盤高	197.92	198.56	199.89	201.32	202.53
追加距離	-9.00	0.00	5.00	14.00	20.00
単距離	-9.00	0.00	5.00	9.00	6.00
測点	-9.00	NO. 0	NO. 0+5.0	NO. 0+14.0	NO. 1
曲線	IP. 1 IA=26-45-21				

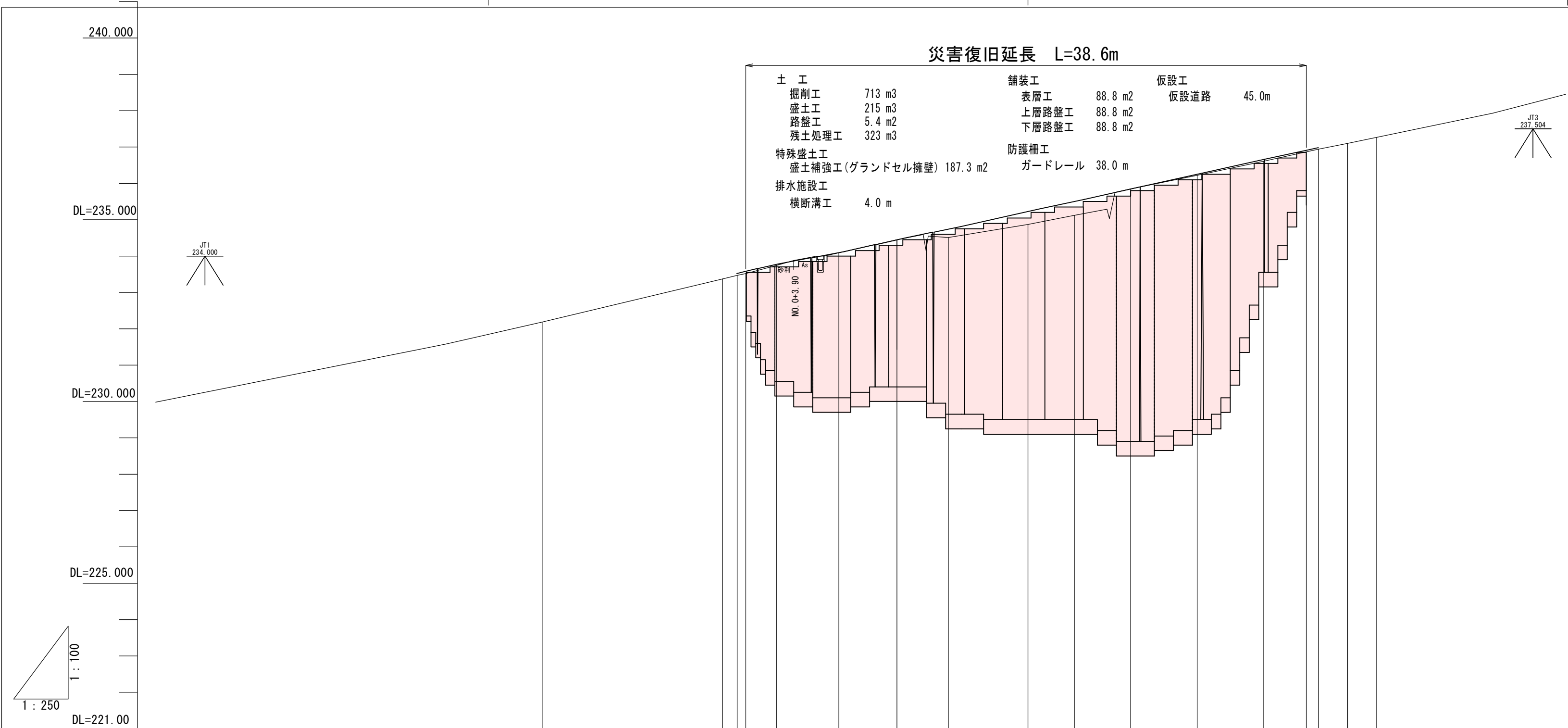
路 線 名	十 石 線	1号箇所	令 和 6 年 度		図 番	
名 称	横 断 図	1葉中 1番	縮 尺	1 / 1 0 0		



路線名	十石線 2号箇所		事業名	災害復旧事業	
林道区分	その他	級別区分	2級	設計速度	20km/h
年度	令和 6 年度		施工主体	鶴岡市	
名称	平面図 1 葉 中 1 番				
施工地	山形県 鶴岡市 越中山 三栗屋 地内				
縮尺	S=1:250	審査者		設計者	

鶴岡市越中山字三栗屋





勾配	232.19 $i=9.60\%$ $L=16.06m$ 233.73 $i=8.70\%$ $L=24.37m$ 235.85 $i=8.35\%$ $L=24.93m$ 237.93														
盛土	0.010.010.010.250.370.390.01														
切土	0.000.000.010.000.000.000.000.000.01														
計画高	232.19	233.38	233.47	233.53	233.73	234.10	234.45	234.76	235.24	235.51	235.85	236.23	236.61	236.86	237.93
地盤高	232.19	233.37	233.47	233.52	233.74	234.09	234.45	234.51	234.87	235.12	235.85	236.22	236.61	236.86	237.93
追加距離	-13.36	-1.00	0.00	0.59	2.70	7.00	11.00	14.53	20.00	23.20	27.07	31.65	36.23	39.15	52.00
単距離	0.0	12.36	1.00	0.59	2.11	4.30	4.00	3.53	5.47	3.20	3.87	4.58	4.58	2.92	10.00
測点	BPBC1	NO. 0+1.00	NO. 0	MC. 1	NO. 0+2.70	NO. 0+7.00	NO. 0+11.00	EC. 1	NO. 1	NO. 1+3.20	BC. 2	MC. 2	EC. 2	NO. 1+19.15	NO. 2
曲線	IP. 1 IA=31-57-43 R =50.00 TL=14.32 QL=27.89 SL= 2.01 IP. 2 IA=10-29-26 R =50.00 TL= 4.59 QL= 9.16 SL= 0.21 IP. IA=3-59-43 R =100.00 TL= 3.49 QL= 6.97 SL= 0.06														

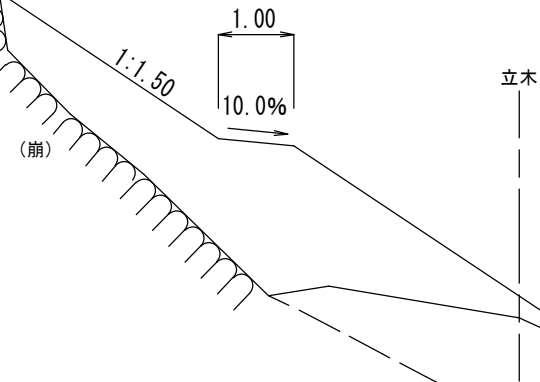
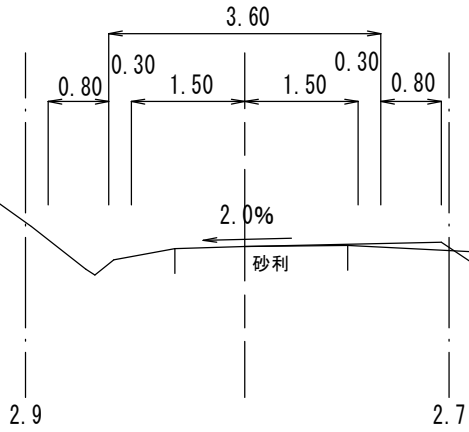
路 線 名	十 石 線 2 号 箇 所		事 業 名	災 害 復 旧 事 業	
林道区分	そ の 他	級 別 区 分	2 級	設計速度	20km/h
年 度	令 和 6 年 度		施工主体	鶴 岡 市	
名 称	縦断図		1 葉 中 1 番		
施 工 地	山 形 県 鶴 岡 市 越 中 山 三 栗 屋 地 内				
縮 尺	V=1:100 H=1:250		審査者		設計者

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	横断図	7 葉中 1 番	縮尺	1 / 100

DL=228.000

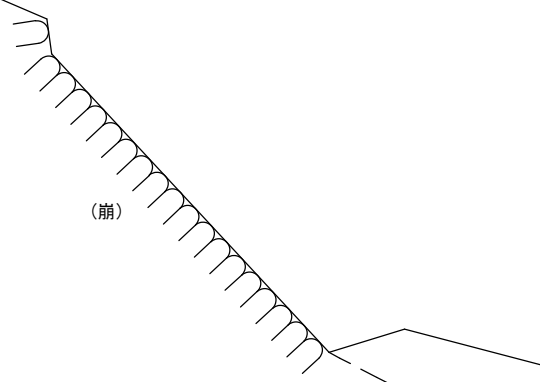
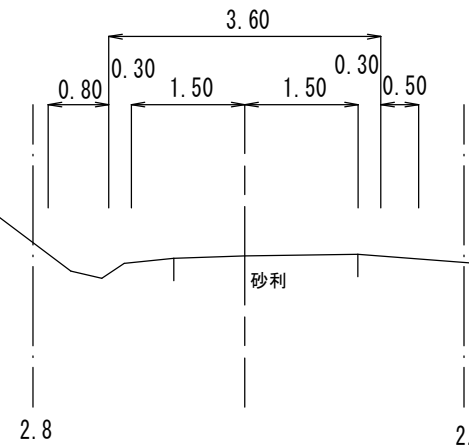
NO. 0

GH=233.47
FH=233.47



NO. 0+1.00

GH=233.37
FH=233.38



立木

(流土 ルーズ土)

地山

(流土 ルーズ土)

地山

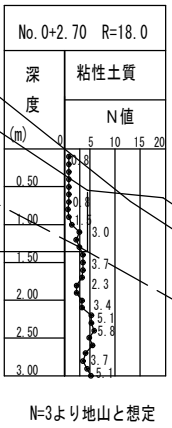
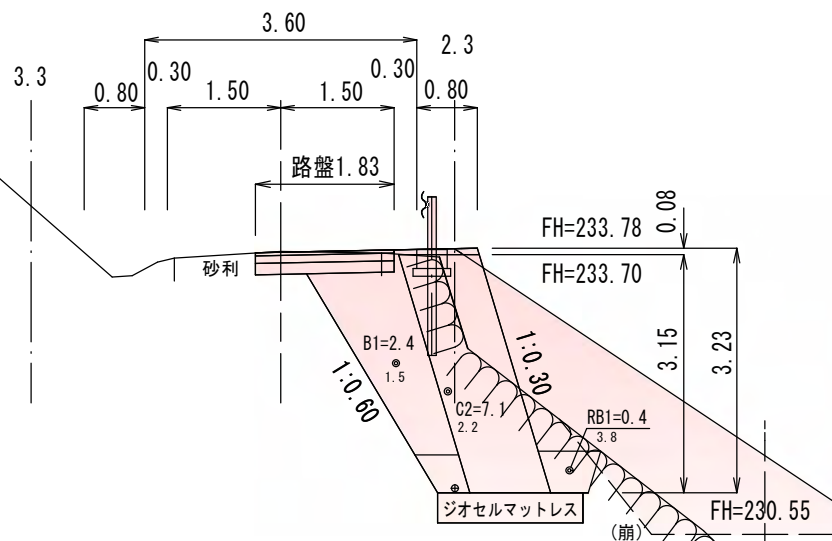
路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	横断図	7 葉中 2 番	縮尺	1 / 100

DL=229.000

NO. 0+2.70

GH=233.74
FH=233.73

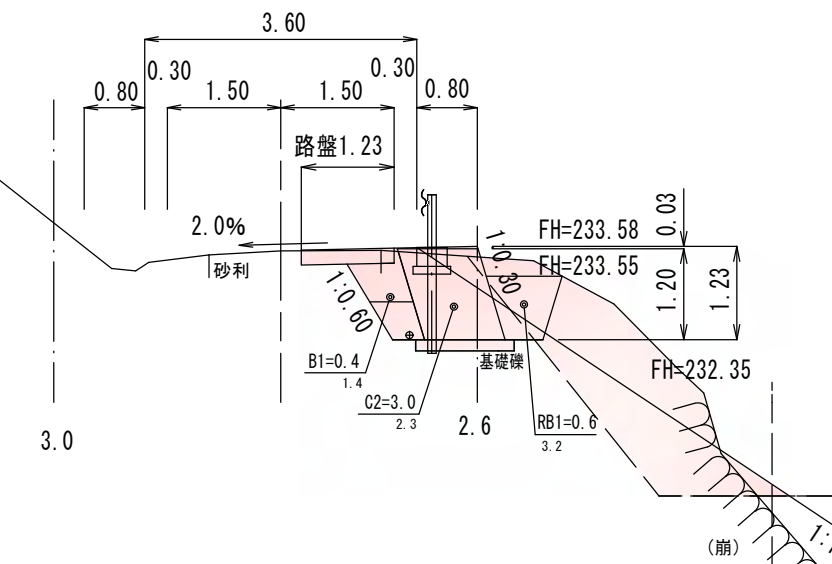
C2(掘削)=7.1 L=2.2
B1(路体盛土 2.5m未満)=2.4 L=1.5
RB1(埋戻D 1.0m未満)=0.4 L=3.8
路盤工=1.83
舗装取壊=1.7



MC. 1

GH=233.52
FH=233.53

C2(掘削)=3.0 L=2.3
B1(路体盛土 2.5m未満)=0.4 L=1.4
RB1(埋戻D 1.0m未満)=0.6 L=3.2
路盤工=1.23



226.95
226.56

222.87

DL=229.000

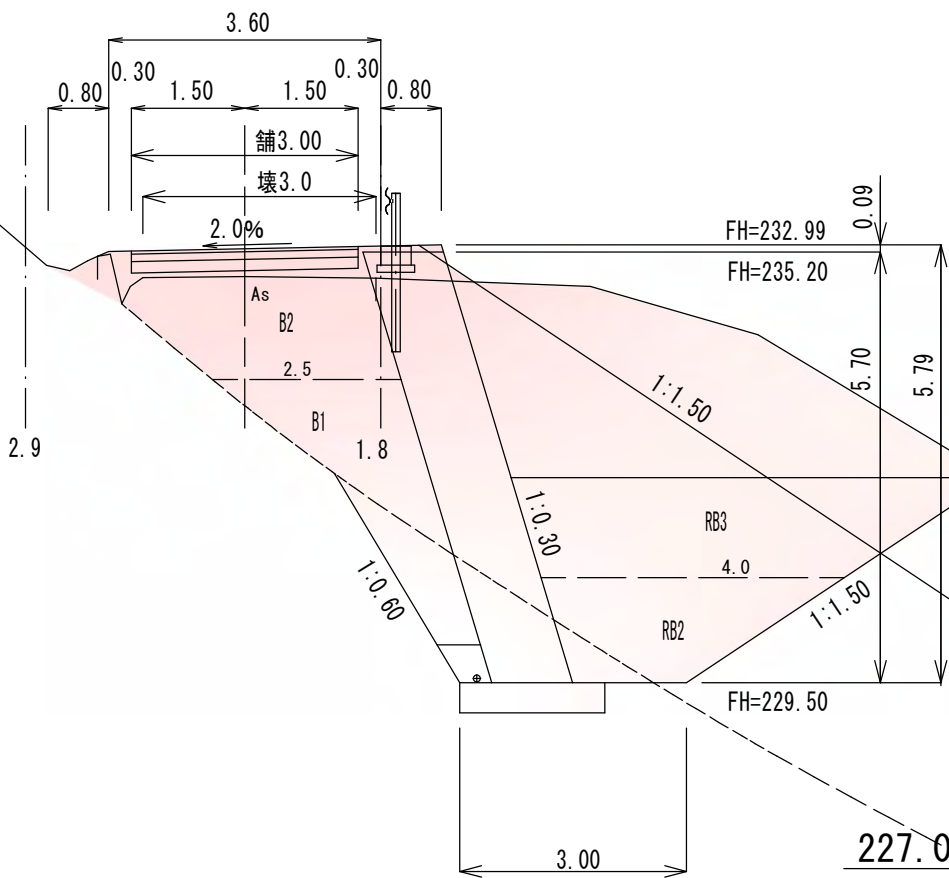
222.84

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	横断図	7 葉中 4 番	縮尺	1 / 100

DL=230.000

NO. 1

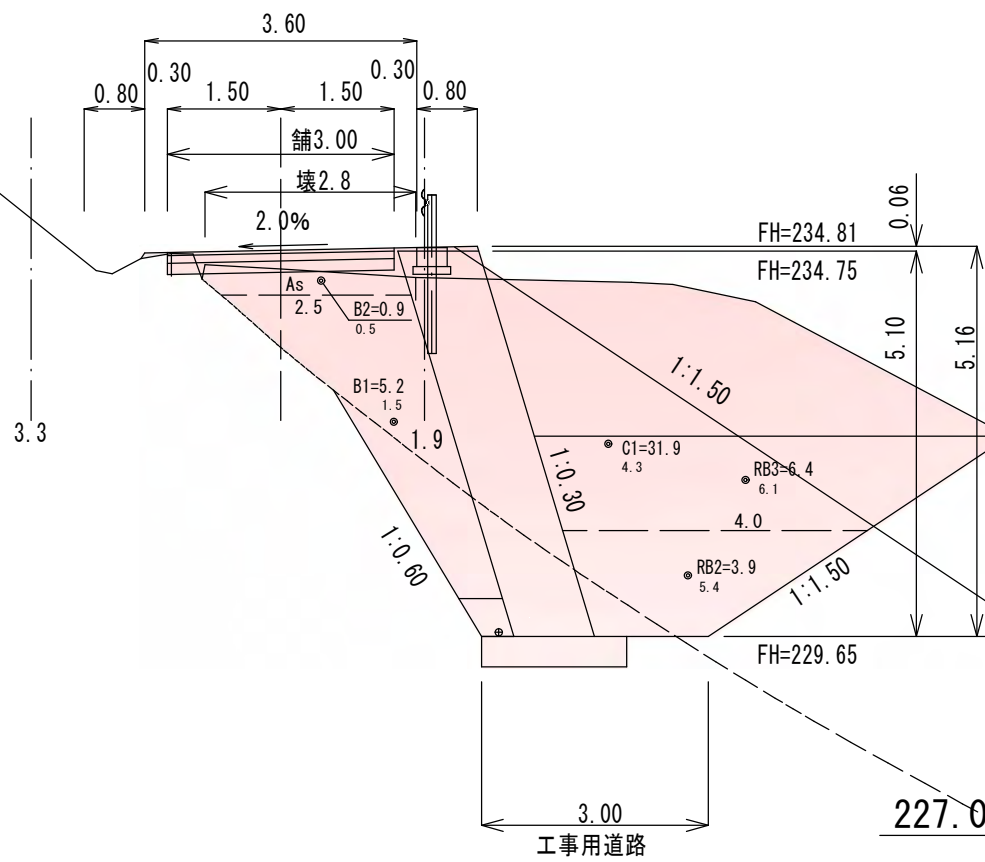
GH=234.87
FH=235.24



C2(掘削)=37.3
B1(路体盛土 2.5m未満)=4.4
B2(路体盛土 2.5~4.0m未満)=4.6
RB2(埋戻B 1.0m以上4.0m未満)=3.8
RB3(埋戻A 4.0m以上)=6.9
表層工=3.00
上層路盤=3.00
下層路盤=3.00
舗装取壊=3.0

EC. 1

GH=234.51
FH=234.76



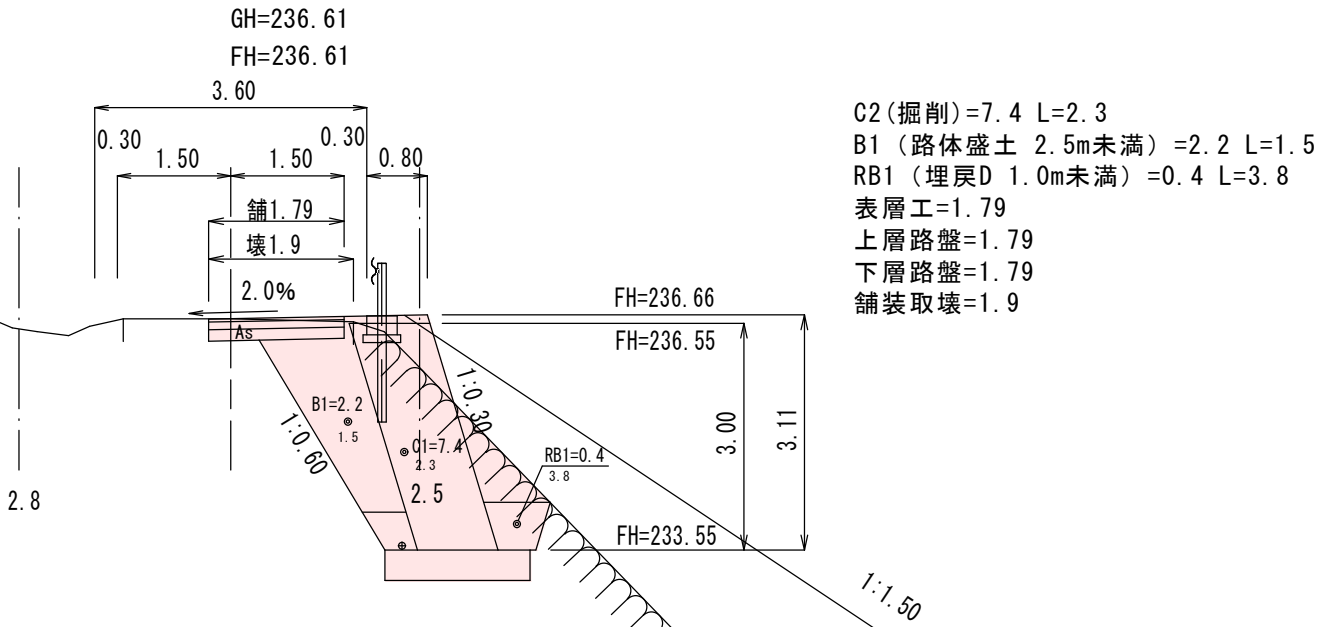
C2(掘削)=31.9 L=4.3
B1(路体盛土 2.5m未満)=5.2 L=1.5
B2(路体盛土 2.5~4.0m未満)=0.9 L=0.5
RB2(埋戻B 1.0m以上4.0m未満)=3.9 L=5.4
RB3(埋戻A 4.0m以上)=6.4 L=6.1
表層工=3.00
上層路盤=3.00
下層路盤=3.00
舗装取壊=2.8

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	横断図	7 葉中 6 番	縮尺	1 / 100

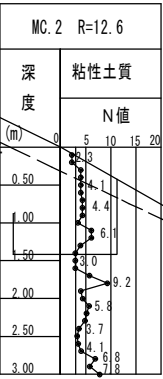
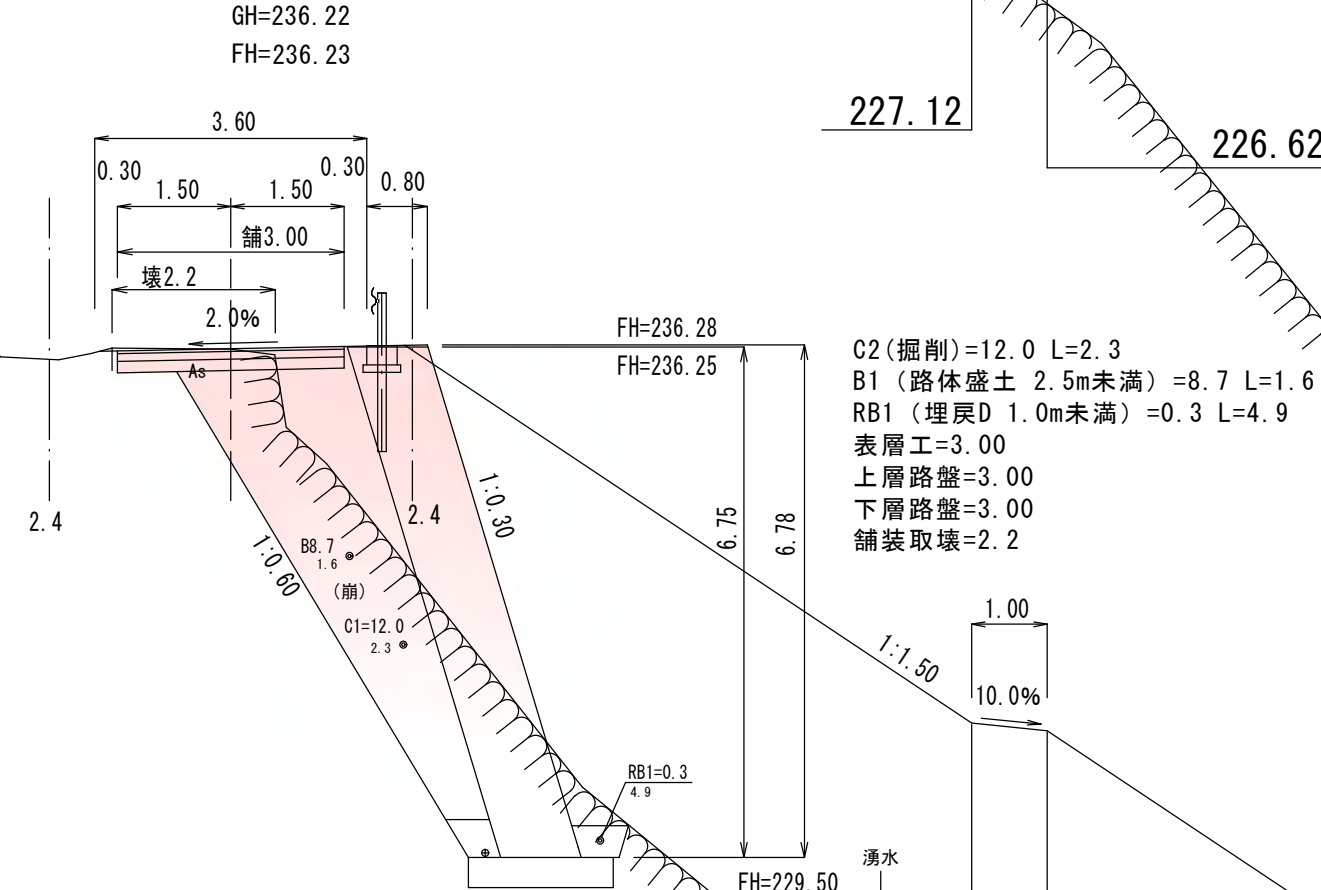
DL=232.000

DL=230.000

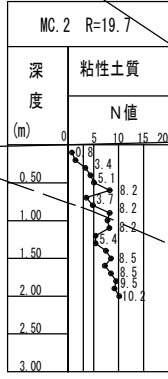
EC. 2



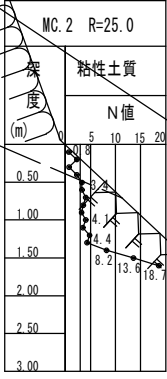
MC. 2



N=3より地山と想定



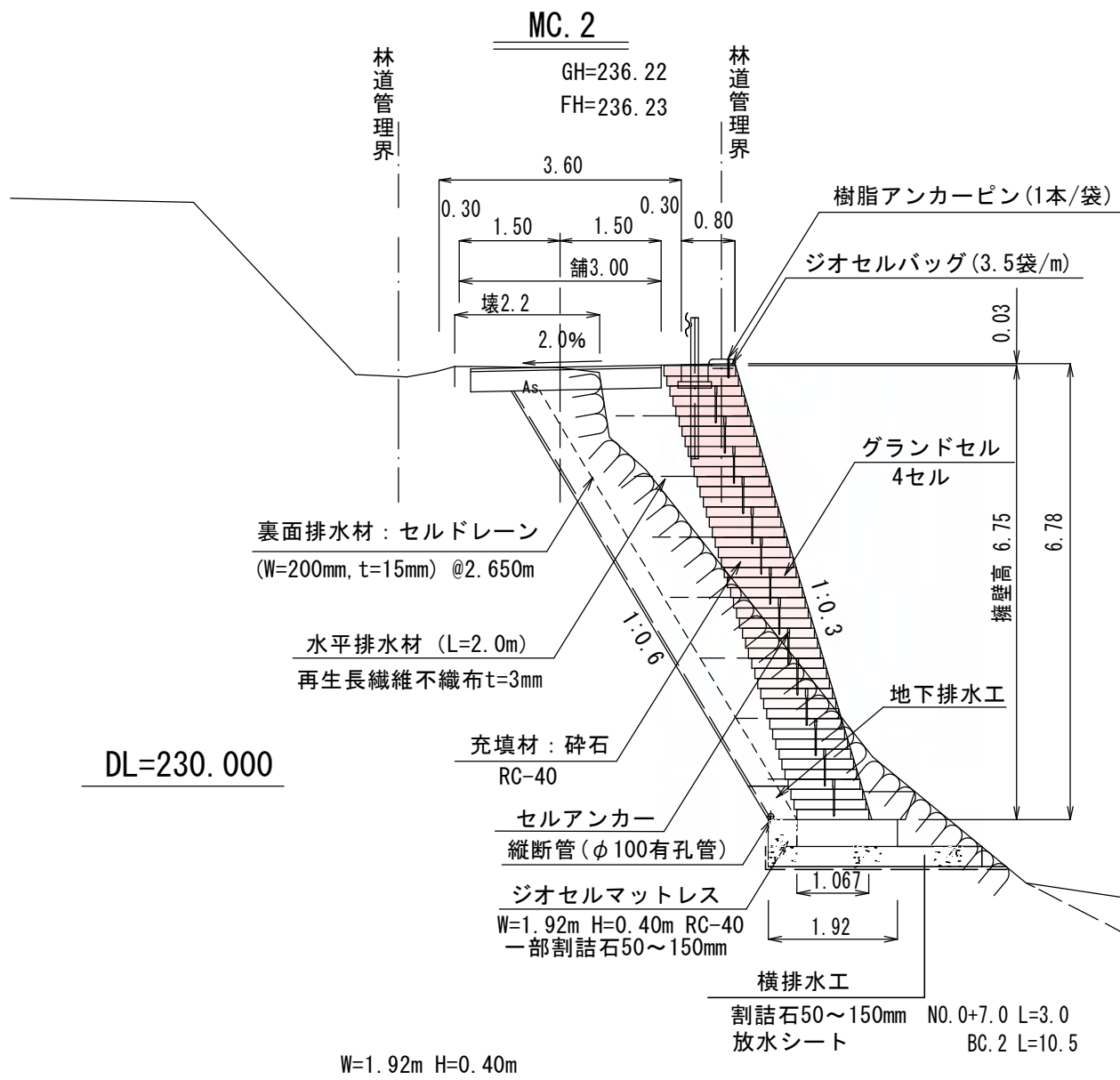
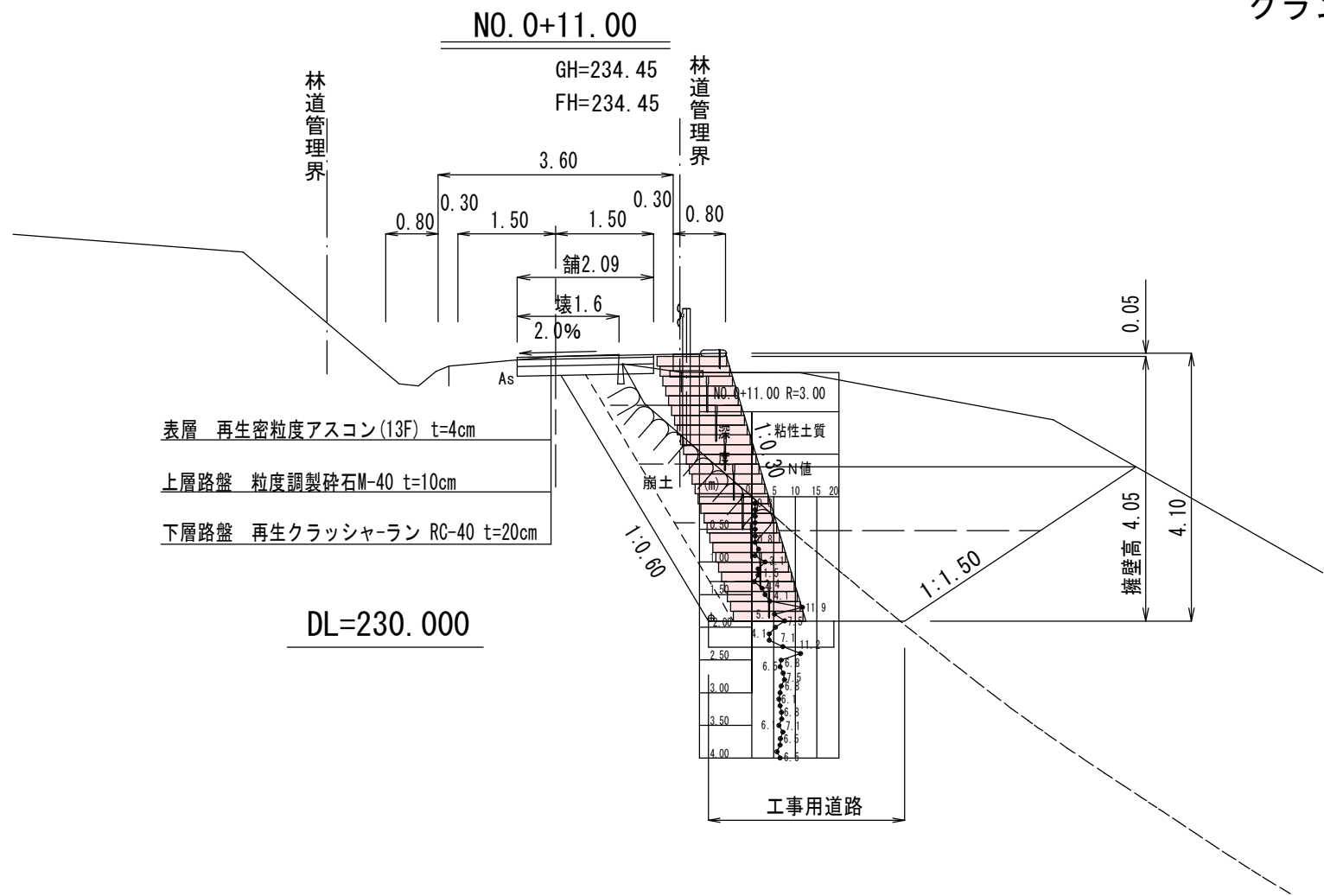
N=3より地山と想定



N=3より地山と想定

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番
名称	標準断面図 1 葉中1番	縮尺	1 / 100

盛土補強工
グラントセル擁壁

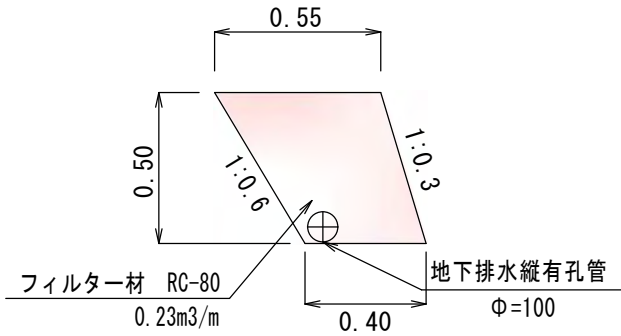


※支持地盤は、調査および試験を行い、構造計算書の支持力を満足すること。

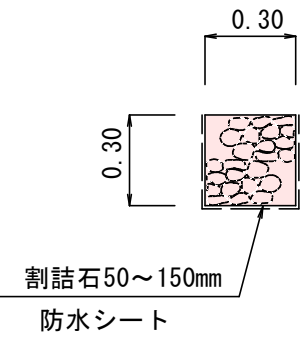


N=3より地山と想定

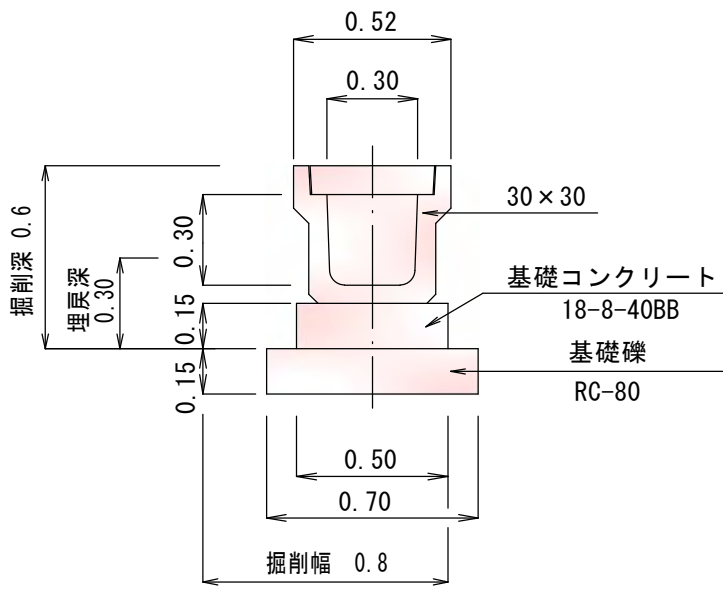
地下排水工
S=1/25



横排水工
S=1/25



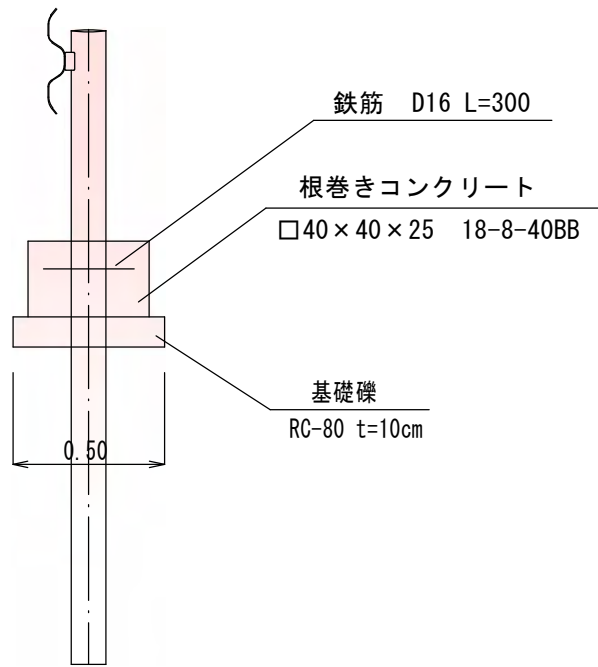
排水施設工
横断溝工
コンクリート側溝300A
S=1/25



材料表(1m当り)

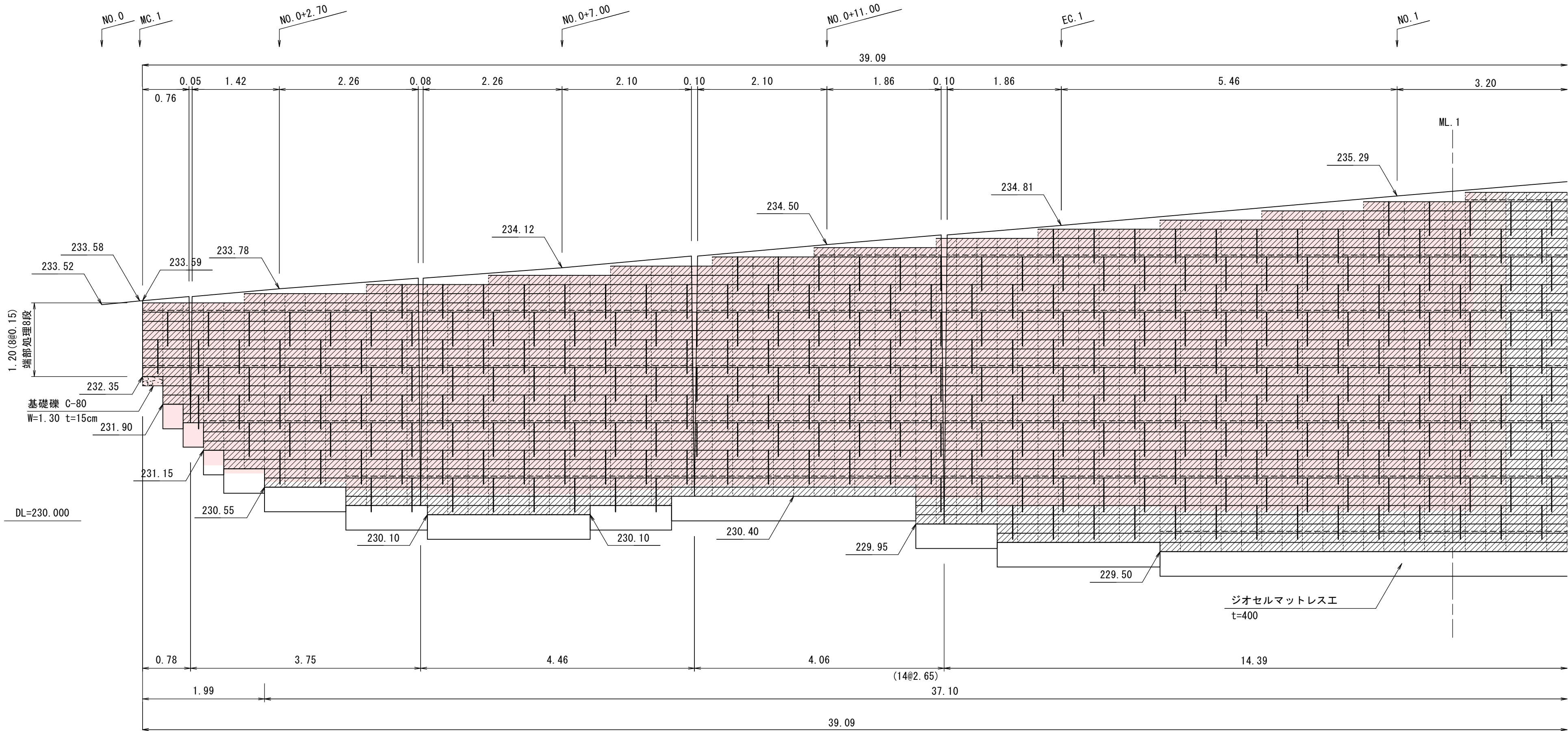
基礎コンクリート	0.08m ³
〃 型枠	0.30m ²
基礎礫	0.11m ³

防護柵工
ガードレール
Gr-C3-2E
S=1/25



路 線 名	十 石 線 2号箇所	令 和 6 年 度	図 番	
名 称	グラウンドセル工 計画図	2 葉 中 1 番	縮 尺	1 / 5 0

正面展開図

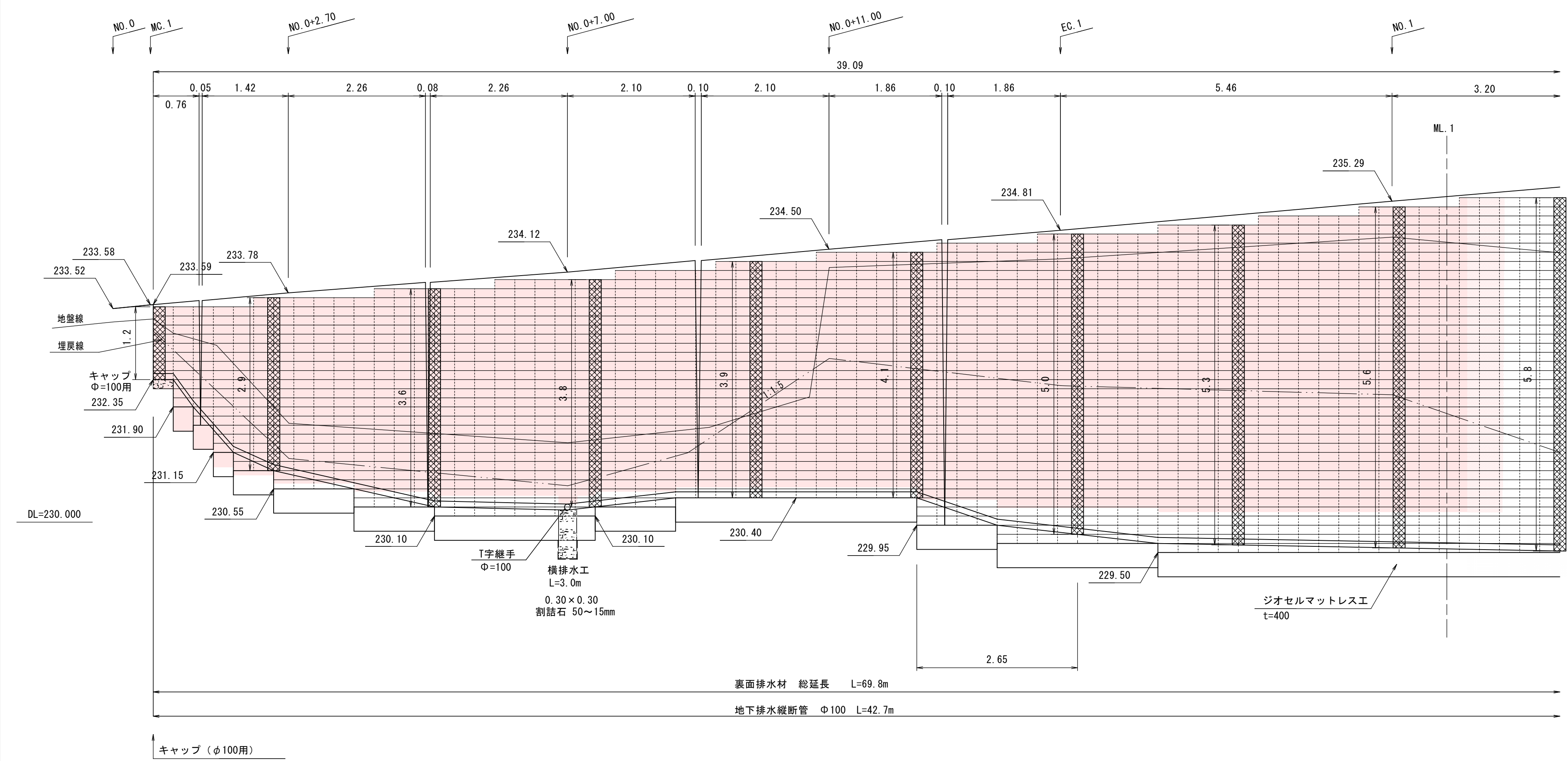


番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
高 さ	1.20	1.65	1.95	2.40	2.70	2.85	3.15	3.45	3.60	3.75	3.90	3.75	3.90	3.75	3.90	4.05	4.50	4.65	4.95	5.10	5.40	5.55	5.70	5.85
枠 数	1	1	1	1	1	1	4	1	3	3	5	1	3	2	5	5	1	3	2	6	5	5	5	6
幅	0.331	0.331	0.331	0.331	0.331	0.331	1.324	0.331	0.993	0.993	1.655	0.331	0.993	0.662	1.655	1.655	0.331	0.993	0.662	1.986	1.655	1.655	1.655	1.986
アンカー ピン	1	2	2	2	2	3	12	3	12	12	20	4	12	7	20	20	4	14	10	33	28	27	30	36
ジオセル マットレス	基礎礫	A1	A2	A3	B1		C1		C2		D1		C3		E1		C4		D2			F1		
	0.331	0.331	0.331	0.331	0.662		1.324		1.324		2.648		1.324		3.972		1.324		2.648			7.944		

凡 例	
形 状	種 別
	グラウンドセル
	砕 石 層
	セルアンカー
	水平排水材

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	グランドセル工排水計画図	2葉中1番	縮尺	1 / 50

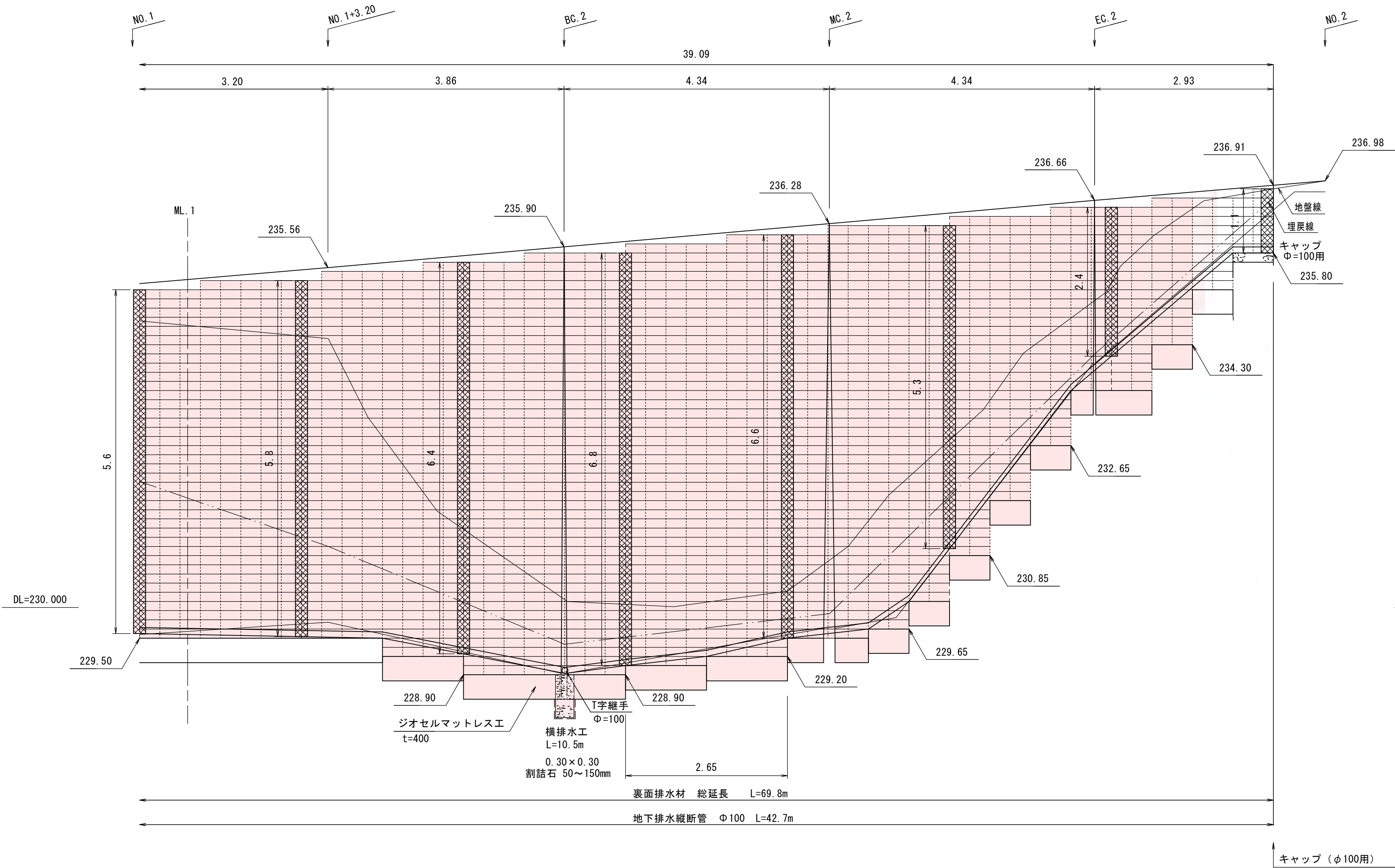
正面展開図



凡 例	
形 状	種 別
	グランドセル
	裏面排水材

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	グラントセル工排水計画図	2葉中2番	縮尺	1 / 50

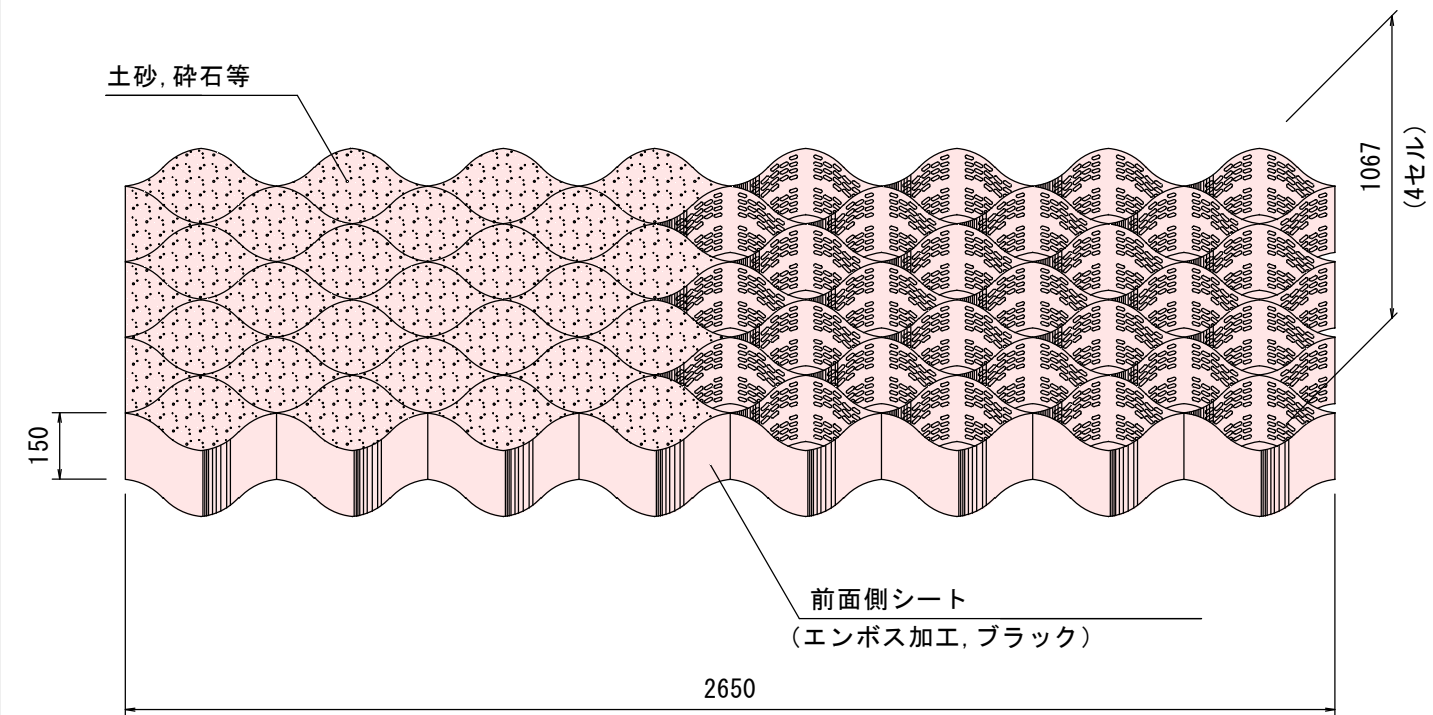
正面展開図



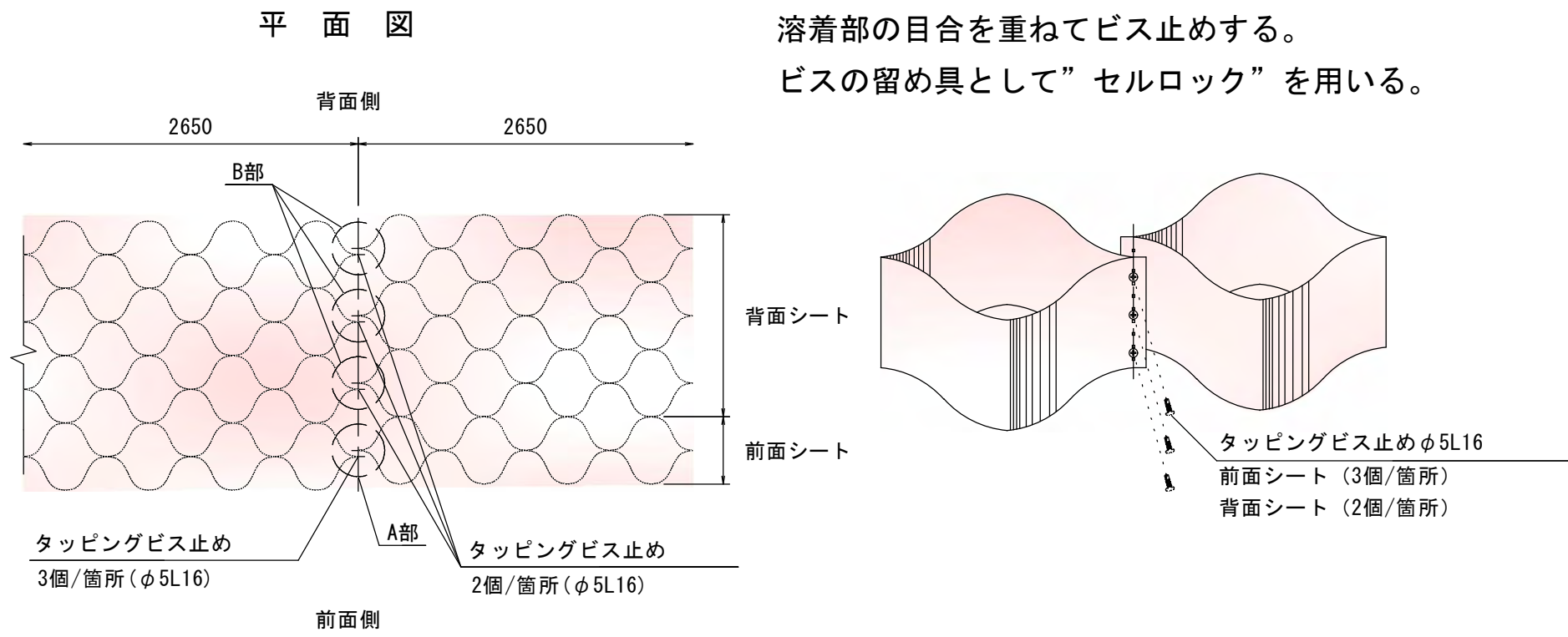
路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	グランドセル工 詳細図	1 葉中 1 番	縮尺	1 / 5 0

グランドセル工詳細図

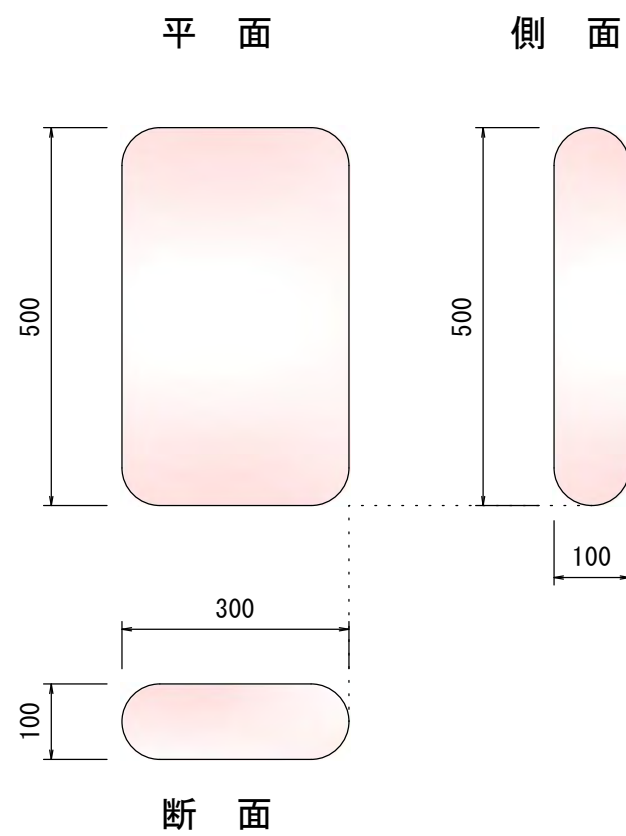
グランドセル形状図



グランドセル相互接合部詳細



土のう (ジオセルバッグ) 仕上がり寸法

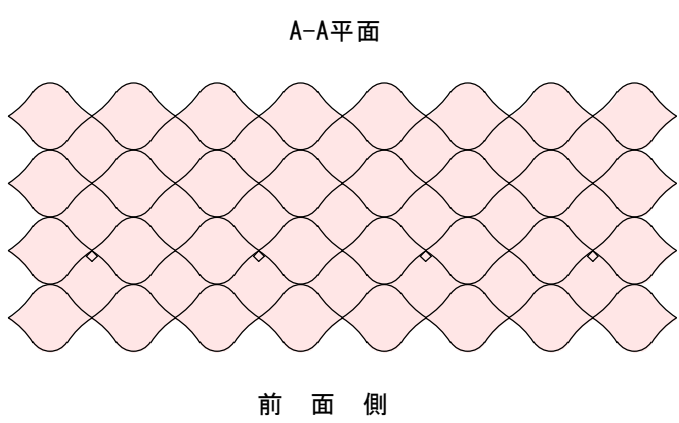
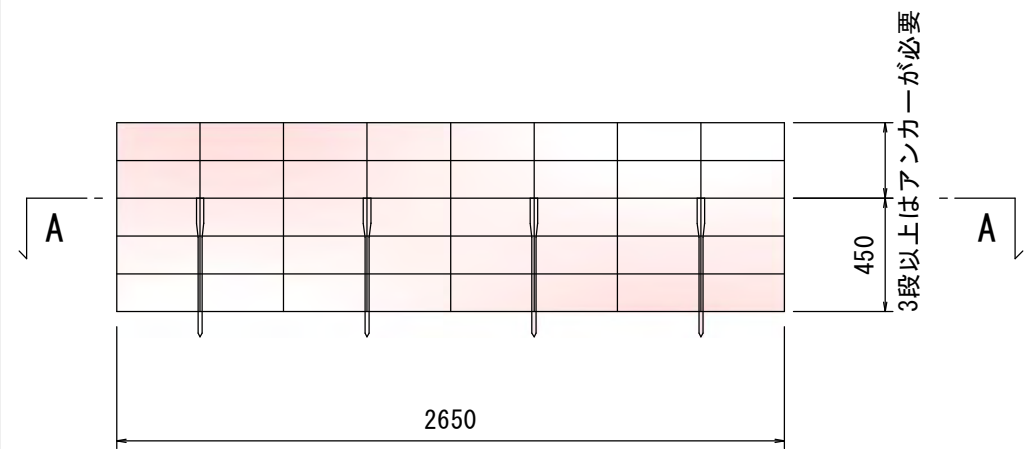


セルアンカー打設詳細図

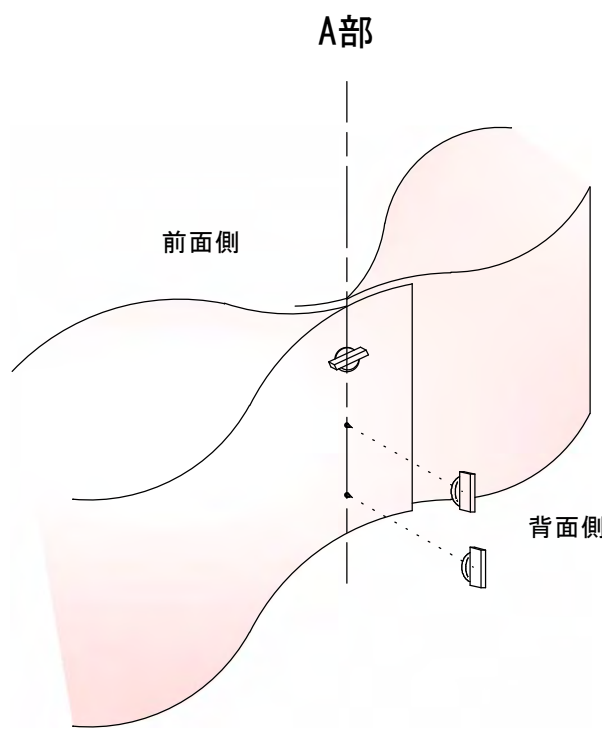
S=1:30

正面図

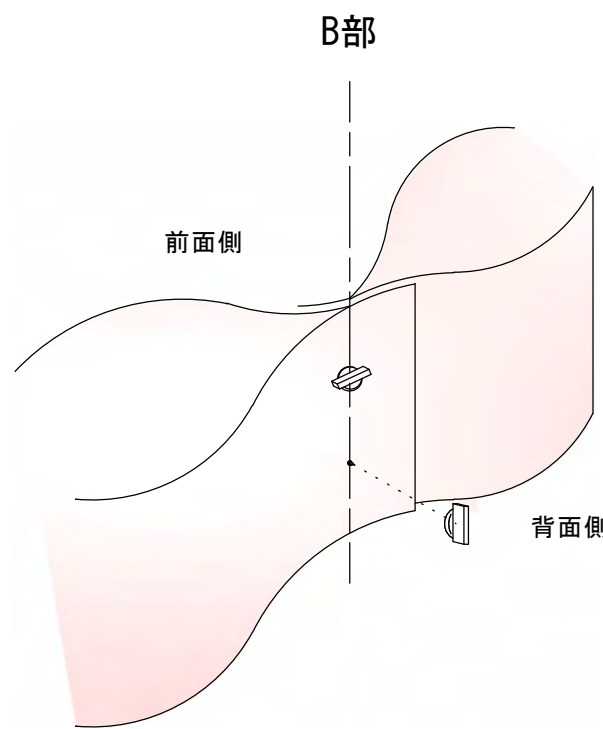
平面図



前面シートセルロック取付図



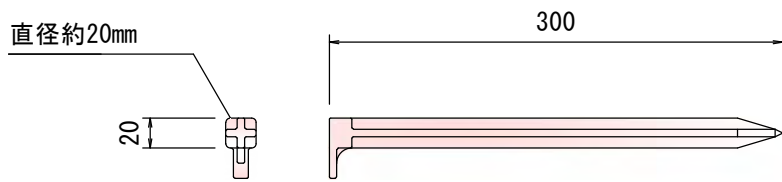
背面シートセルロック取付図



樹脂アンカーピン

S=1:5

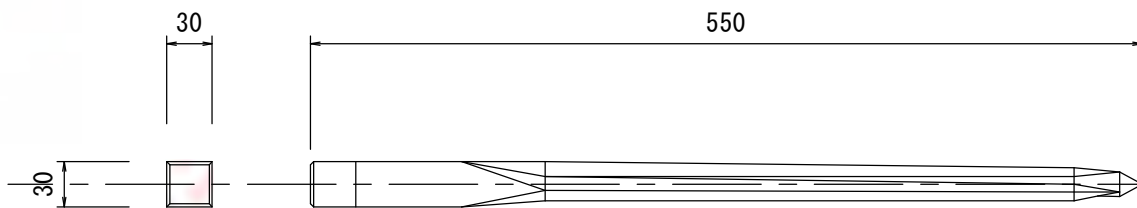
材質: ポリプロピレン (再生品)



セルアンカー

S=1:5

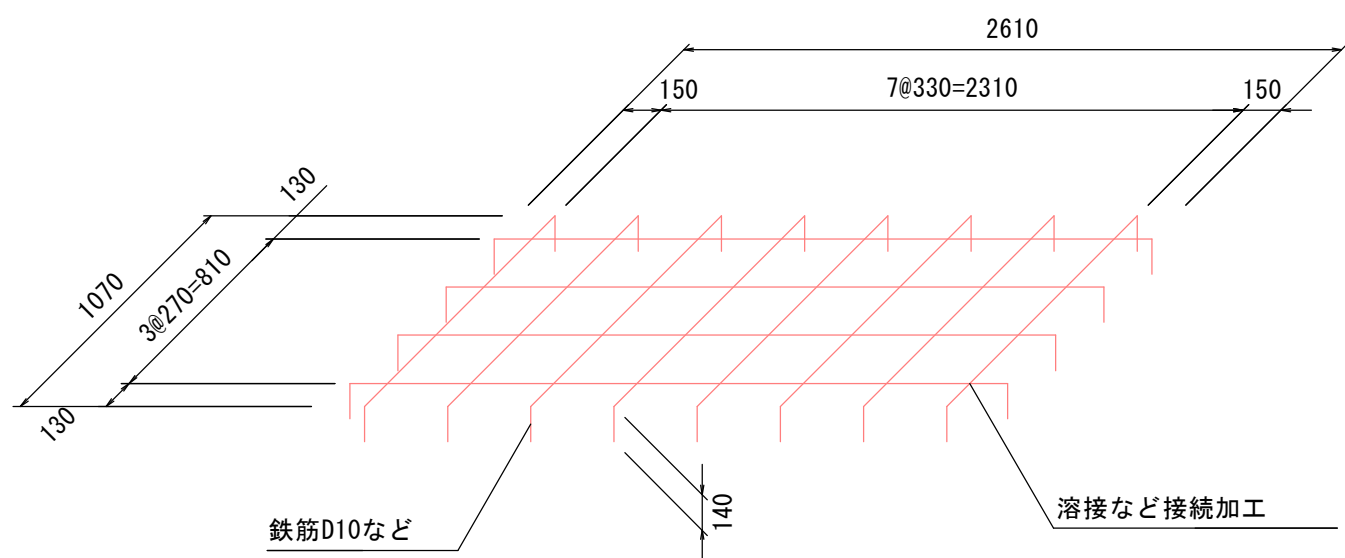
材質: ポリプロピレン (再生品)



グランドセル展開補助枠 (参考)

S=1:30

(D10鉄筋を使用した場合)

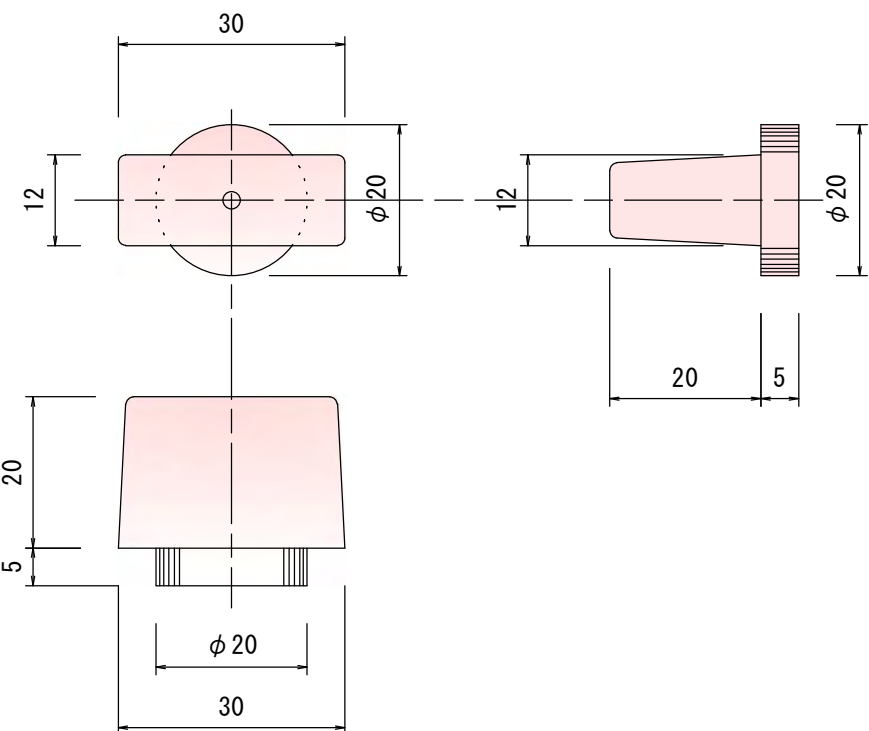


注意) 補助枠は、現地にて準備するものとする。

セルロック

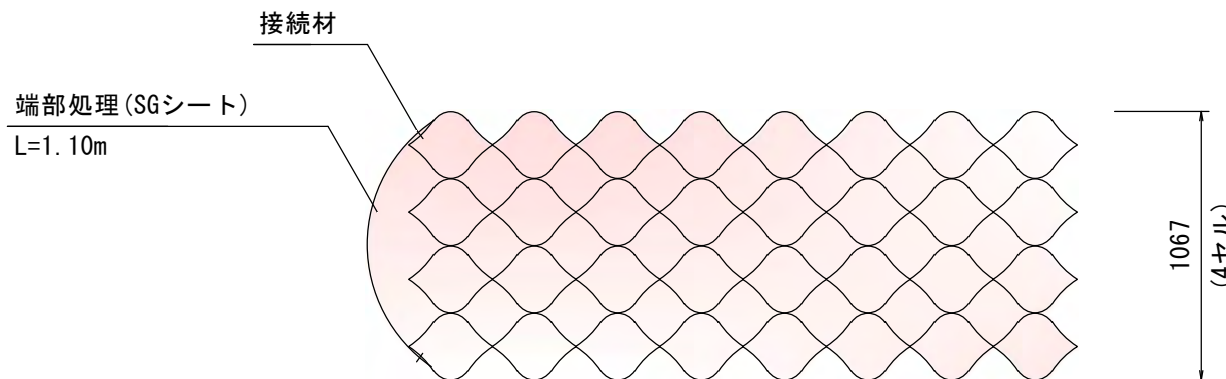
S=1:1

材質: 高密度ポリエチレン



端部処理 (SGシート) 詳細図

S=1:30



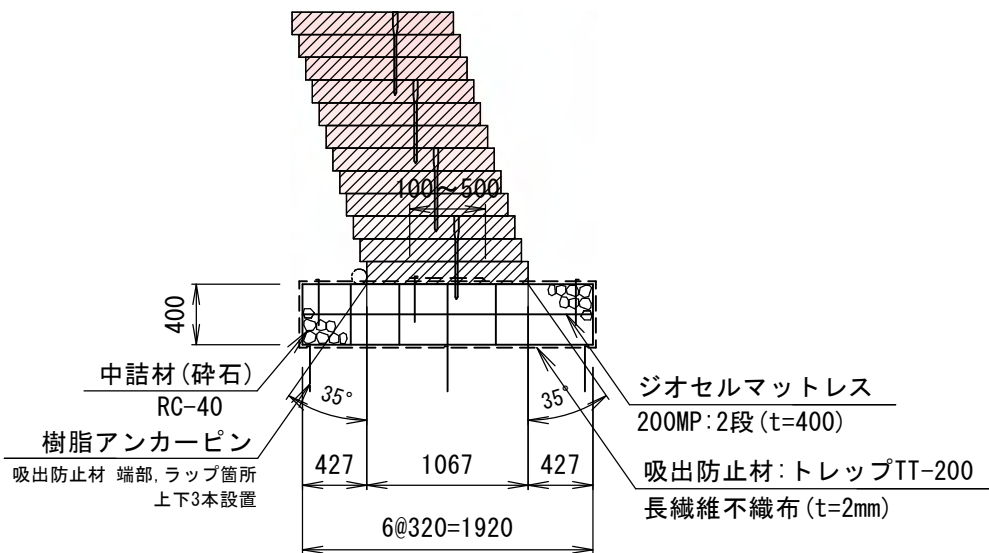
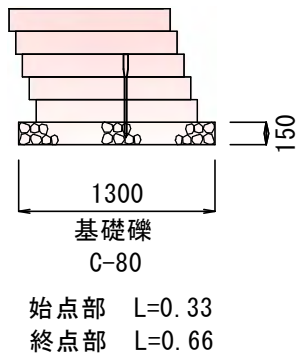
1.10m 程度に切断加工し、サイドを巻込むように現地にて対応すること。

路線名	十石線 2号箇所	令和6年度	図番	
名称	ジオセルマットレス工基礎工	1 葉中 1 番	縮尺	1 / 5 0

ジオセルマットレス工基礎工

標準断面図

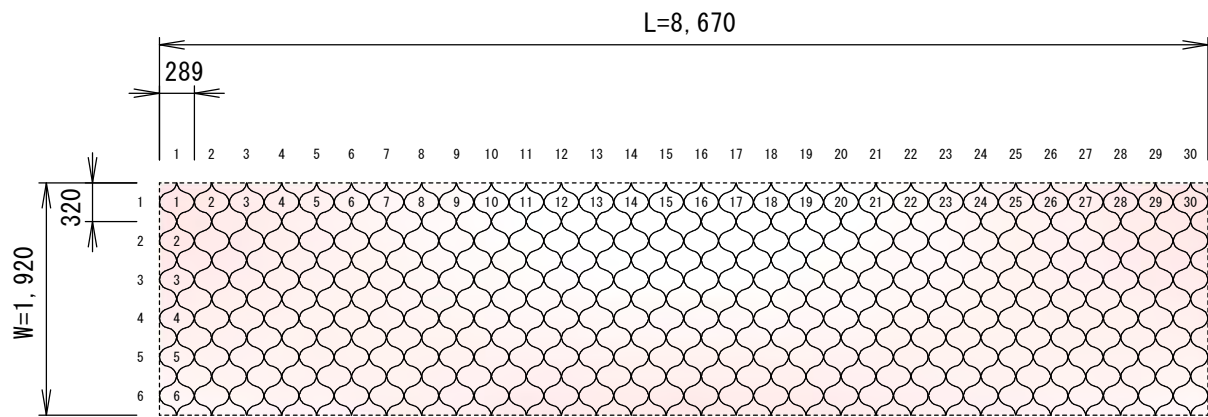
始点・終点部 基礎砕石



マットレス寸法表

呼び名	基礎幅	セルタイプ	セル高	段数	Hmat	セル巾	セル数	Lmat	吸出防止材
グランドセル擁壁	1,067	200MP	200	2	400	320	6	1,920	5,140

ジオセル規格図



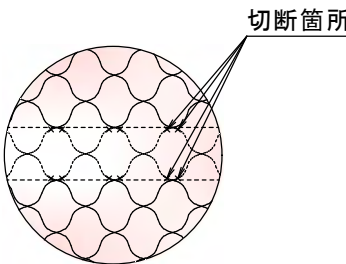
製品規格表

セルタイプ	セル寸法	形式	展開寸法 (H×W×L)	セル数	展開面積
Mタイプ	320mm×289mm	200MP-G	200mm×1,920mm×8,670mm	6×30 (横×縦)	16.64m ² (1枚当り)

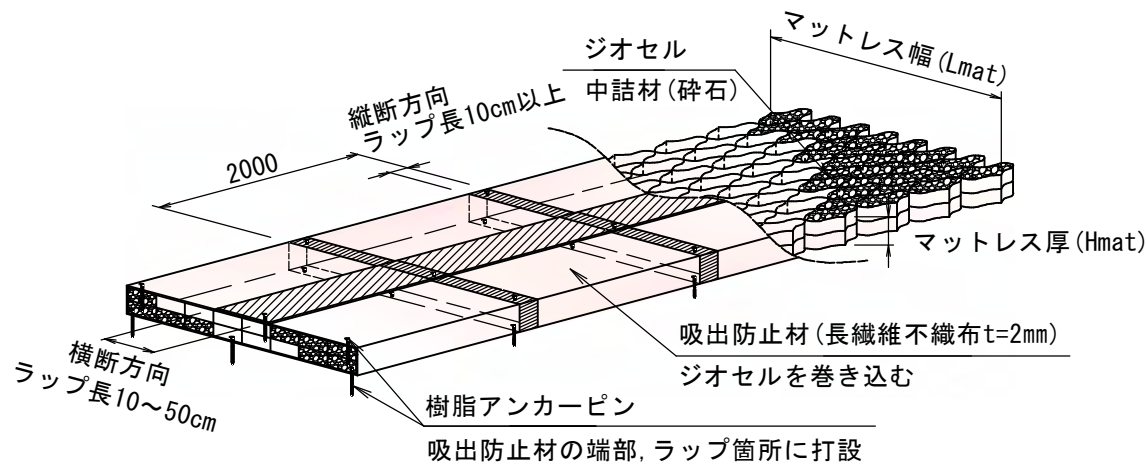
樹脂アンカーピン



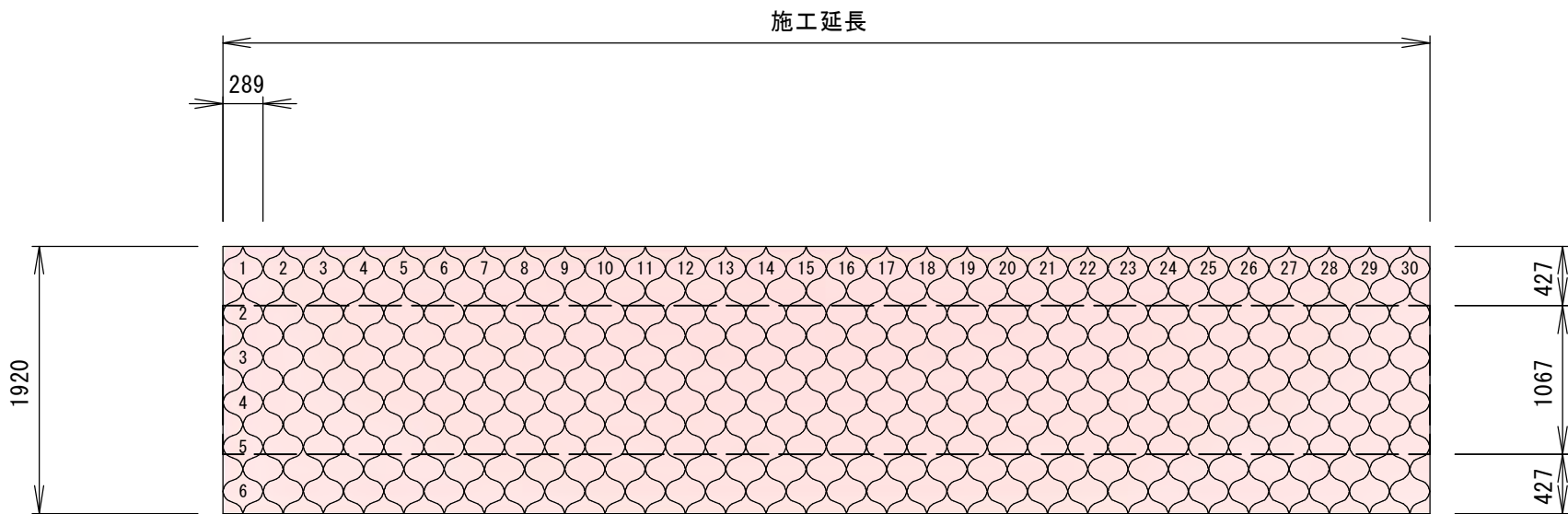
ジオセル切断図



工法概要図

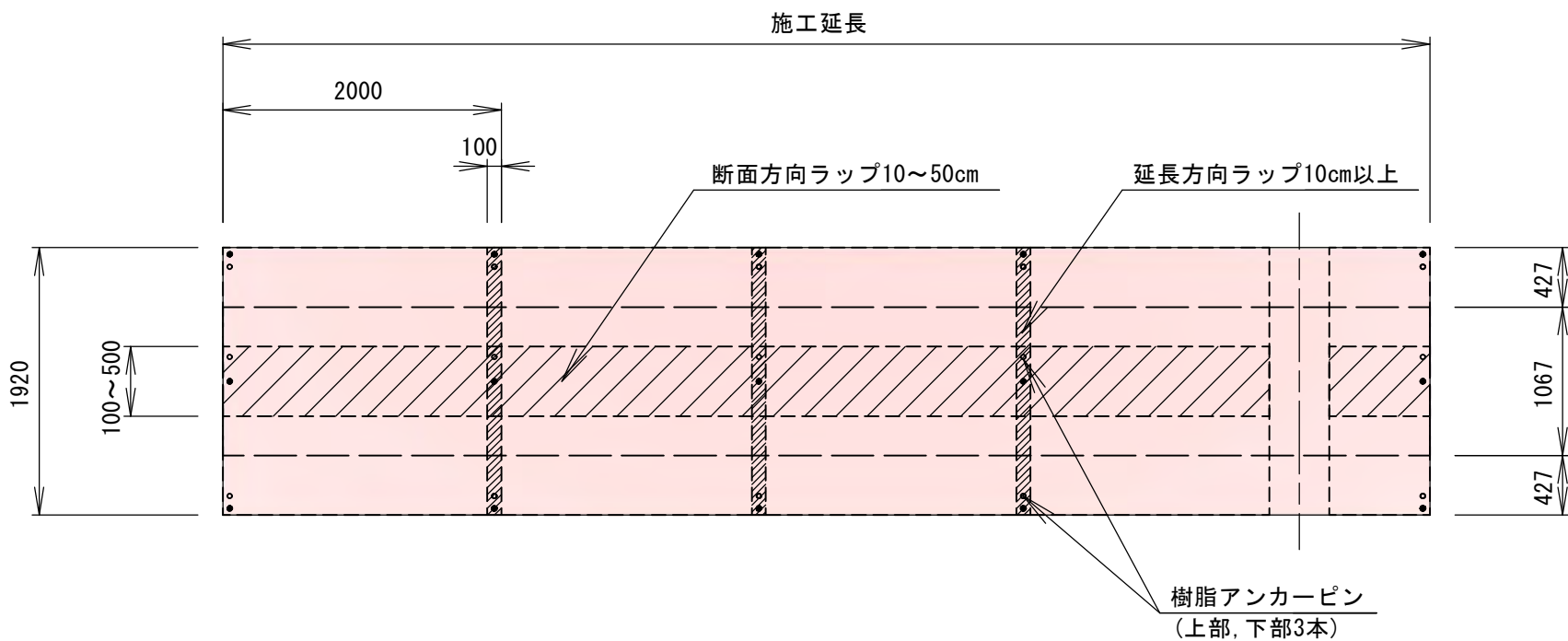


ジオセル敷設図

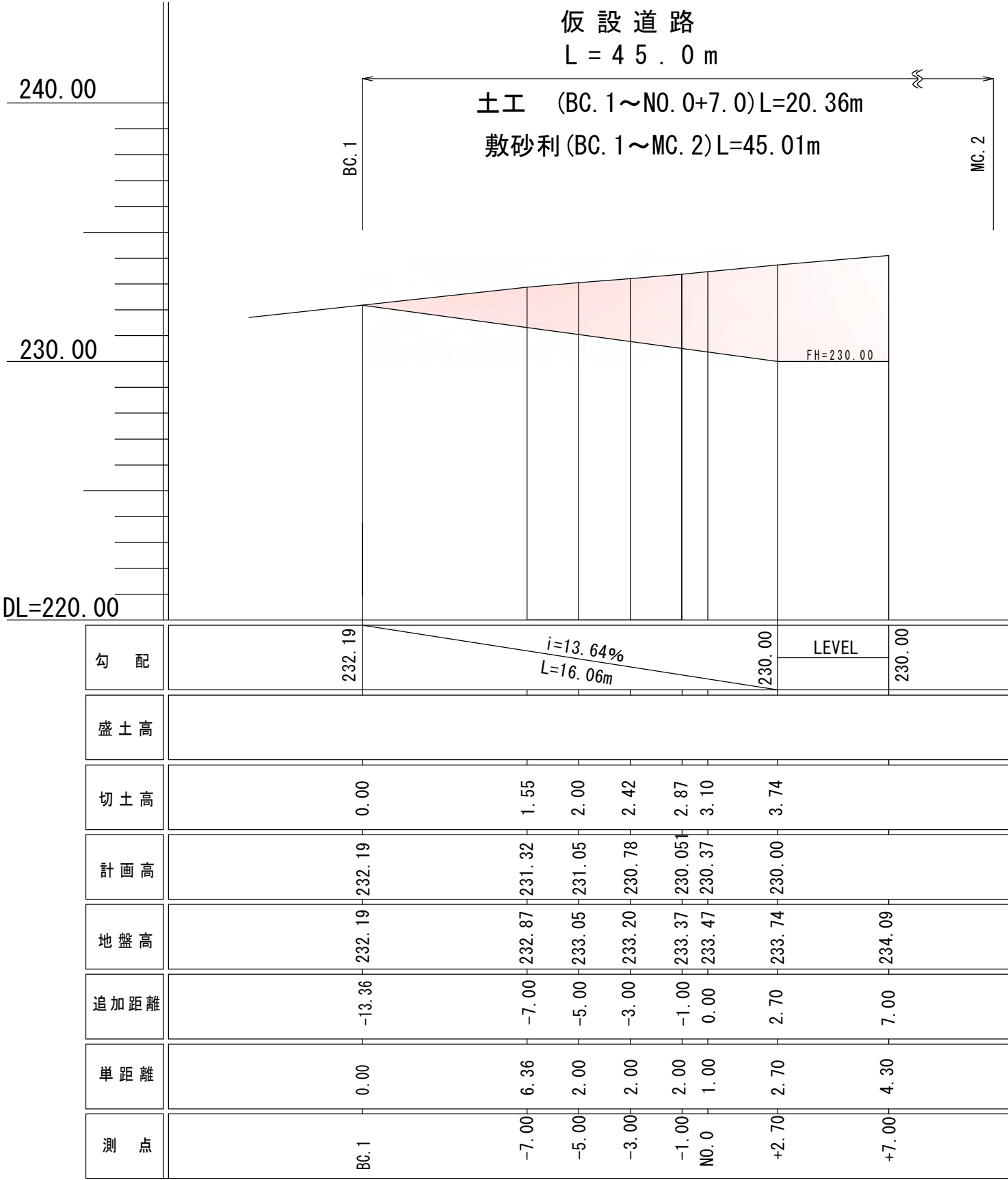


※敷設延長に対して必要セル数(289mmピッチ)をカットし敷設する

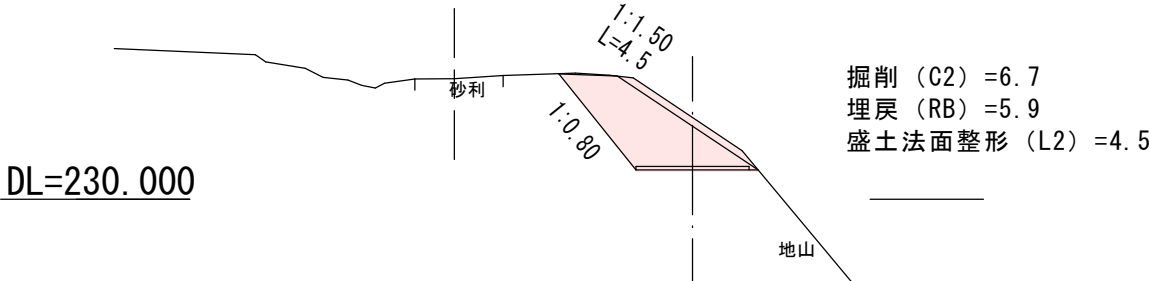
吸出防止材敷設図



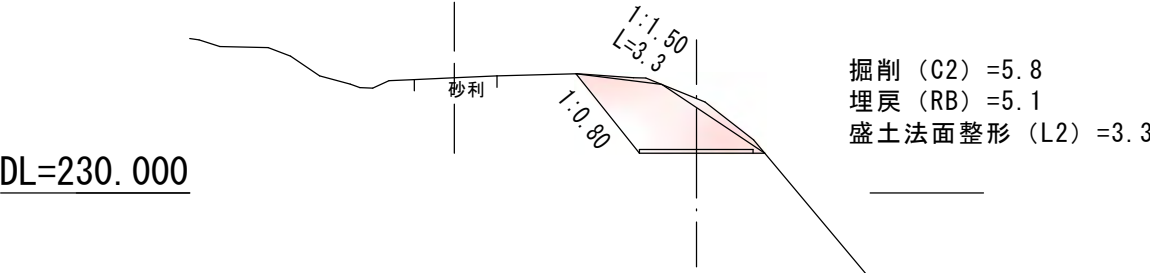
路 線 名	十 石 線 2 号 箇 所	令 和 6 年 度	図 番	
名 称	仮設道路 縦・横断図	1 葉 中 1 番	縮 尺	1 / 2 0 0



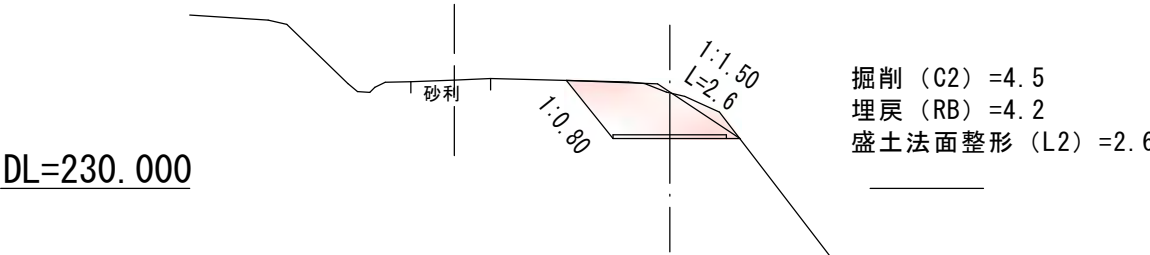
NO. 0-3. 00
GH=233. 20
FH=230. 78



NO. 0-5. 00
GH=233. 05
FH=231. 05



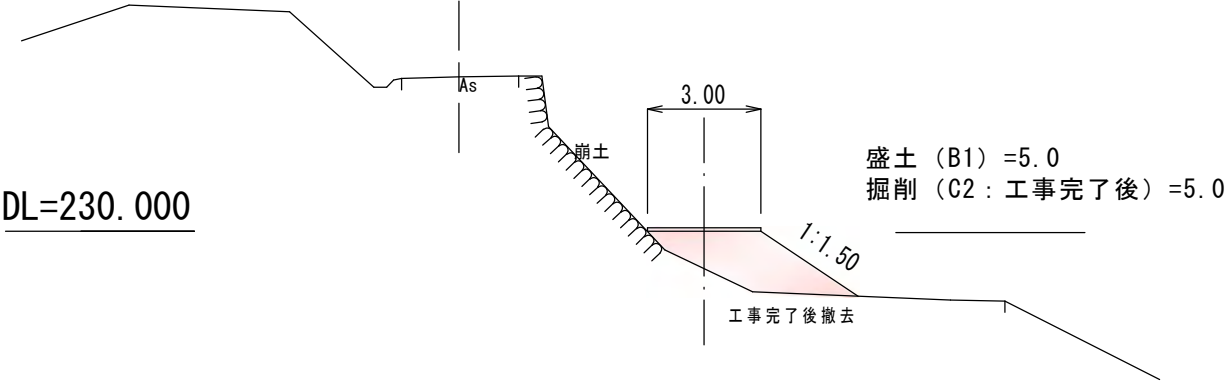
NO. 0-7. 00
GH=232. 87
FH=231. 32



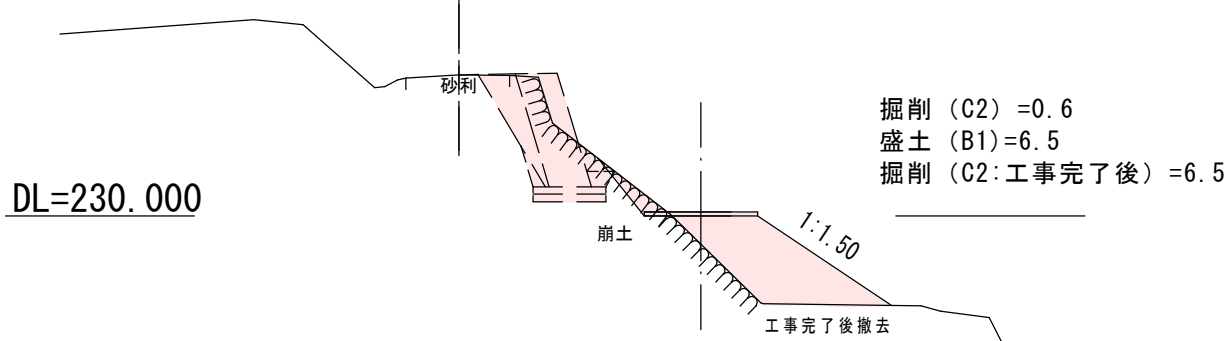
BC. 1
GH=232. 19
FH=232. 19



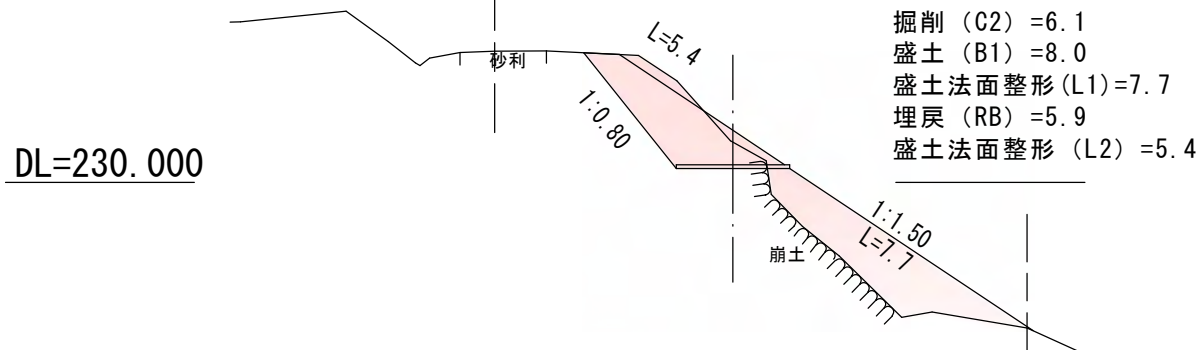
NO. 0+7. 00
GH=234. 09
FH=230. 00



NO. 0+2. 70
GH=233. 74
FH=230. 00



NO. 0
GH=233. 47
FH=230. 37



NO. 0-1. 00
GH=233. 37
FH=230. 50

